



アートディレクション：吉田ユニ

COVER

「表に出ろいっ!」English version  
"One Green Bottle"

英語上演・イヤホンガイド(日本語吹き替え)付

11月1日(水)~19日(日) シアターイースト

※10月29日(日)・31日(火) プレビュー公演

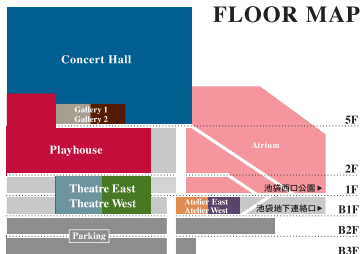
作・演出：野田秀樹 英語翻案：ウィル・シャープ

出演：キャサリン・ハンター、グリム・プリチャード、野田秀樹

演奏：田中傳左衛門

東京  
芸術  
劇場

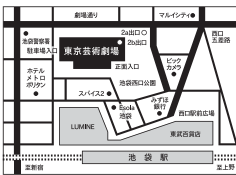
Tokyo  
Metropolitan  
Theatre



**1F** 東京芸術劇場ボックスオフィス  
(チケット・総合案内カウンター)  
予約 **0570-010-296**  
お問合せ (休館日を除く10:00~19:00)

**5F** 託児サービス  
東京芸術劇場で公演ご鑑賞のお客様の  
お子様をお預かりします。(要予約)  
長谷川サポート株式会社 わらべうたBS課  
お問合せ **0120-415-306**  
(平日9:00~17:00)

**B2F・B3F** 東京芸術劇場駐車場  
利用料金 | 300円/30分  
営業時間 | 7:00~24:00  
お問合せ | **03-6914-0019**



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1  
開館時間 | 9:00~22:00 (休館日も除く)  
お問合せ | **03-5391-2111**  
JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より  
徒歩2分、池袋駅地下通路の2b出口に直結しています。

芸劇 BUZZ vol.21 2017年10月11・12月号 (編集：角川書店芸術劇場(公益財団法人東京芸術文化財団) (編集：グザンツ) COM WORKS (印刷)：株式会社)

平成29年9月25日発行

芸劇 BUZZ

TOKYO METROPOLITAN THEATRE EVENT INFORMATION

vol.21 2017  
10.11.12.



✦特集・PICKUP

作・演出 野田秀樹  
「表に出ろいっ!」  
English version "One Green Bottle"

演出 シルヴィー・フルカレーテ  
出演 佐々木蔵之介 ほか  
「リチャード三世」

演出 イヴォ・ヴァン・ホーヴェ  
「オセロー」

芸劇dance イデビアン・クルー  
「肩書ジャンクション」

池袋ウエストゲートパーク SONG & DANCE  
RooTS Vol.05「秘密の花園」  
劇団ヨコレートケーキ

エル・システマ・フェスティバル2017

東京芸術劇場コンサートオペラvol.5  
ビゼー 歌劇『真珠とり』

第8回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル

東京芸術劇場パイプオルガン・コンサートVol.22  
聖夜に贈るクリスマス・オラトリオ

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー アトリウム・コンサート  
東京芸術劇場シアターオペラvol.11 ブッチーニ 歌劇『トスカ』ほか

✦CALENDAR

10月・11月・12月

大道芸／池袋学

フェスティバル／トーキョー17

〈東京芸術劇場パートナー協賛企業・団体 ご芳名〉東京芸術劇場の年間事業運営に賛同し、ご支援してくださっている方々です。

アサヒグループホールディングス株式会社	株式会社ジェイアール東日本ビルディング	常盤興業株式会社	三菱地所株式会社
アサヒグループ食品株式会社	JXTGホールディングス株式会社	凸版印刷三幸会	株式会社三菱東京UFJ銀行
住友生命保険相互会社	西武鉄道株式会社	西池袋熱供給 株式会社	ミュージックスタジオ・フォルテ
	ソニー銀行株式会社	日本生命保険相互会社	ヤマハサウンドシステム株式会社
Bloomberg L.P.	第一生命保険株式会社	日本テレビ放送網株式会社	有限会社ユーシーベンディング商会
	大和証券株式会社	日本電信電話株式会社	養老乃瀧株式会社
ギッコーマン株式会社	株式会社竹中工務店	びあ株式会社	読売新聞東京本社
株式会社資生堂	多摩美術大学	東日本旅客鉄道株式会社 池袋駅	立教大学
住友化学株式会社	株式会社帝国ホテル	フジテック株式会社	株式会社ルミネ 池袋店
トヨタ自動車株式会社	株式会社TBSテレビ	株式会社 フジテレビジョン	レンゴー株式会社
	株式会社テレビ朝日	HOTEL URBAN(ホテルアーバン)	株式会社ローソンHMVエンタテイメント
株式会社イープラス	株式会社テレ・ポーズ	ホテルメトロポリタン	株式会社 WOWOW
ANAホールディングス株式会社	東京地下鉄株式会社	株式会社 松田平田設計	渡邊建設株式会社
オルガノ株式会社	株式会社東京ビッグサイト	株式会社 松村電機製作所	
香山壽夫建築研究所	東京臨海熱供給株式会社	丸茂電機株式会社	
国際興業株式会社	東武鉄道株式会社	株式会社ミクシィ	
三精テクノロジーズ株式会社	株式会社東武百貨店	三菱重工業株式会社	
サントリーホールディングス株式会社			

他 匿名3法人  
2017年9月1日現在

※東京芸術劇場では、パートナー協賛の申し込みを随時受け付けております。詳細は、公式HPをご覧ください。広報営業係担当まで直接お問合せください。 Tel. 03-5391-2117

東京芸術劇場 芸術監督

野田秀樹

対談

EGO-WRAPPIN' ヴォーカリスト

中納良恵

## 表に出ろいっ! English version “One Green Bottle”

作・演出:野田秀樹

英語上演・イヤホンガイド(日本語吹き替え)付

吹き替えキャスト:父/大竹しのぶ 娘/阿部サダヲ 母/野田秀樹

## 目にも耳にも新しい 『表に出ろいっ!』が誕生

伝説の舞台として封印されるかと思われた

『表に出ろいっ!』が、国際的な俳優を配し、全編英語で蘇る。

新生バージョンの内容を野田秀樹に聞いた。

### 爆笑、のち、恐怖だった初演

2010年、満を持して上演された『表に出ろいっ!』は、公私共に盟友だった十八代目中村勘三郎と野田秀樹が、客席数300に満たない濃密な空間でがっぷり四つに組んだ作品だった。熱量ある動きとスリリングなアドリブにも見えるような応酬は、このふたりだからこそ観た誰もが思った。そのわずか2年後に憎しくも勘三郎はこの世を去り、再演は難しいと考えた人も少なくなかったはず。

「彼にとっても特別な気持ちの芝居になっていたと思います。『70歳ぐらいになったらまたやろう』と話していましたし、病室にもこの作品のDVDを置いていて、お見舞いに行く看護婦さんに僕を指差して『これ(DVDの妻役)が、これ!ってやった!』

と、野田自身も振り返る。

『表に出ろいっ!』は、夫、妻、娘それぞれに、家族には理由を知られたくないものの、どうしても外に出かけたい用事があり、しかし飼犬の出産が間近に迫っていて、誰かが家で世話をしなければならぬという一夜の騒動が描かれる。犬は心配だが自分だけは外出したい3人のやり取りは、嘘や尻理屈、相手の悪口や育しの応酬へと発展。たまたみ掛けるテンポと、飛び出す言葉の切れ味、ヒートアップして見えてくる本音や弱みが客席の爆笑を生んだ。しかしやはり野田作品のこと、白い壁にうつらうつら見えていたシミが知らぬうちに広がり、気が付くと四方を真っ黒な壁に囲まれている瞬間が待っている。

### 勘三郎のやったことをなぞるのは申し訳ない

そんな作品の再演の決め手になったのは、やはり俳優だった。『THE BEE English version』など、これまで何度も共演してきたキャサリン・ハンターなら託せるのではないかと、野田がイメージしたことで企画が動き出した。ちなみに『THE BEE』でもそうだったように、『表に出ろいっ!』でもキャサリンと野田は役の性別を逆転させ、勘三郎が演じた夫をキャサリン、その妻を野田が演じる。黒木華と太田緑ロランスがダブルキャストで演じた娘は、これまた男性のグリーン・プリチャードが配された。3人はすでにイギリス・ロンドンでのワークショップを重ね、現地の演劇関係者を招いてのショーケースも行った。

「反応はとても良かったです。ロバール・バージュ(フィジカルシアターの世界的演出家)も来てくれて『おもしろかった!』と言っていました。ただ、初演ほどドタバタにはなりません。やはり彼らは理論で動くし、勘三郎がやったこと



アートディレクション:吉田ユエ

をなぞるのは彼にも申し訳ない。英語版ならではの作品になると思います」

実はラストも含め、ストーリーも変更があるという。キャストとのディスカッションを経て、より多くの観客にリアリティが伝わること、初演から時間が経った分、時代に即した展開を考え、戯曲の手直しも行った。

「翻訳をどうしようかと考えている時に、イギリスで注目されているウィル・シャープという、まだ30代前半ですけどでも才能がある劇作家を紹介された。彼はお母さんが日本人で日本語も少し喋れるし、シェイクスピアなどの古典にも詳しい。直訳ではなく、翻案をお願いしました」

その結果、日本語タイトルはそのままだが、英語タイトルは『One Green Bottle』に。これはイギリスの古い数え歌の一節だそうで、なぜこのタイトルかは観てのお楽しみ。衣裳も美術も再考され、耳にも目にも新しい『表に出ろいっ!』が誕生する。せりふはすべて英語だが、字幕なども検討した結果、国内上演は日本語吹き替えのイヤホンガイドを選択した。

「大竹しのぶさんと、阿部サダヲさんにイヤホンガイドの日本語吹き替えをお願いしているので、きっと良いものになると思います。それにしても、夢の遊戯社時代にエディンバラのフェスティバルに招待され、それがきっかけでロンドンに留学しましたが、招待から30年後に国内外で英語の公演をするとは考えていませんでした。歌舞伎も同じで、まさか自分が関わるとは思っていませんでした。でも、せっかくそういう数奇な運命にあるので(笑)、きっかけをくれたキャサリンや勘三郎との出会いを大事にして、それぞれ全うしたいですね」

豊かな物語世界を置き、時代を射抜きながらも、ますます拡大していく野田の活動は、同時代を生きる幸運を得た者として、見逃すわけにはいかない。

取材・文:徳永京子

11月1日(水)~11月19日(日) シアターイースト  
※プレビュー公演 10月29日(日)・31日(火)

詳細はP10へ

作・演出:野田秀樹 written and directed by Hideki Noda  
英語翻案:ウィル・シャープ 演奏:田中傳左衛門  
出演:父/キャサリン・ハンター “Father” Kathryn Hunter  
娘/グリーン・プリチャード “Daughter” Glyn Pritchard  
母/野田秀樹 “Mother” Hideki Noda



キャサリン・ハンター



グリーン・プリチャード



野田秀樹



田中傳左衛門



本プログラムは東京芸術劇場2017の一環として開催されます。

## リチャード三世

作:ウィリアム・シェイクスピア

演出・上演台本:シルヴィウ・ブルカレーテ

## 怖いけれど愉快的な 王の姿を、一緒に探ろう!

今年の初夏、佐々木蔵之介はルーマニアの

シビウ国際演劇祭を訪れ、『リチャード三世』を演出する

シルヴィウ・ブルカレーテと、王の魅力を語り合った。

対談の前夜、佐々木蔵之介はシルヴィウ・ブルカレーテ演出作品を初めて生で観賞した。それは屋外の水を張ったプールで、ラドゥ・スタンカ国立劇場の俳優たちが演じる『メタモルフォーゼ』(2007年初演、オウィディウス作『変身物語』に基づく)。ギリシア・ローマ神話の登場人物たちが変身していく同作の印象から、佐々木は話した。

「圧倒されましたね。なんて華い芝居だろう……。そう感じたのは火と水を使うからかな。劇肉祭のような、神々しいものを見せていただいた気がしました」

ブルカレーテは笑顔で応じる。

「ありがとう。祝祭に通じる空間を目指した私の意図を、しっかり受け止めてくれましたね。戯曲に沿って物語を追う舞台とは違って、『メタモルフォーゼ』は複数のエピソードをつなぎ、言葉では伝えられない人間の本质を導き出す作品です」

「神聖な演劇である一方、俳優が野菜や肉を実際に食べるなかで、ばんばんエネルギーが迫ってくる。その勢いに驚きながら『おれはリチャード三世を、こういうふうにはできないぞ』と思いました(笑)。稽古場には、いったい何がくるのか? 楽しみなような、不安なような気持ちに包まれました」

「私は頭の中で方針を固める演出家ではありません。俳優のプランも取り入れ、試行錯誤を重ねます。ぜひ、蔵之介の意見も聞かせてほしい」

10月に上演するシェイクスピア作『リチャード三世』(1591年初演)のタイトル・ローレルは、権力を求めて暗躍した15世紀のイングランド王。世界の名優が挑む複雑な人物を、どう佐々木はとらえているのだろう。

「さすがにいいほどの悪党を演じよう、と戯曲を読んだ直後は思いました。感銘を受けるほど、悪いことしかない極端な人間を演じるのは気持ちいいだろう、と予測して……。冷酷なエゴイストですが、共感できる部分もあります」

野望にとりつかれた男の滑稽さも表現したい、と続ける。

「自分を憎む前王妃の娘に求婚したり、リチャードの行動は常識を超えています。でも観客は、彼の言葉には無理がある、と感じながらも笑ってしまうでしょう。そんな場面を、僕も面白がって演じたいですね」



Photo:Yoshimasa



### 男性俳優が演じる女性役にも、新鮮な工夫を凝らす

「蔵之介の言う通り、愉快的シーンも多い芝居です。ユーモアと発想力に富む悪徳の化身は、演劇史上における巨大な記念碑とも呼べる存在。道徳に縛られずに突き進む姿は、見る側をわくわくさせます。リチャードは人々が胸の底に秘めている欲望を目覚めさせる。最後に罰を受けて死ぬ瞬間まで、客席の視線は彼を追わずにいられません」

「たしかに僕が演じるリチャードは観客を挑発するし、劇中の人物を惹きつける力も強い。たとえば、自分が前夫を殺したアンを巧みに口説き、妻にしてみせます。今回の舞台ではアンを男性俳優(手塚とおる)が演じるから、特別な効果が出るかもしれません」

「女性の声や所作のまねとは違う、抽象的ともいえる女性役を演出したい。ほぼオールメー・キャストになったのはオーディションの結果ですが、シェイクスピア時代の英国でも男性俳優が女性役を演じました。歌舞伎と同じように」

ブルカレーテ演出を特徴づけるエロティシズムとグロテスクな要素は、初めて日本の俳優たちを演出する舞台でも発揮されるだろう。

「女形の官能を保ちつつ、新しい美を誕生させる工夫が鍵かな……。おそらく演出プランを具体化する過程で、日本の言葉も習慣も分からない私は、多様な問題にぶつかるでしょう。対立も含めて、異なる者同士の共同作業が画期的な案を育む、と期待しています。互いを信頼し合い、協力して進みましょう!」

佐々木は身を乗り出して、うなづく。

「今、僕には分からないことが山ほどありますが、稽古場で考えていきます」

「私自身も疑問でいっぱい(笑)。迷いや不明点を探っていく作業こそ、まさに演劇なのです」

取材・文:桂真菜(舞踊・演劇評論家)

10月18日(水)~30日(月) プレイハウス  
※プレビュー公演 10月17日(火)

詳細はP10へ

作:ウィリアム・シェイクスピア 翻訳:木下順二  
演出・上演台本:シルヴィウ・ブルカレーテ

出演: 佐々木蔵之介

手塚とおる 今井朋彦 植本純実(植本潤改メ)/  
長谷川朝晴 山中崇/  
山口馬木也 河内大和 土屋佑希 浜田学 櫻井章喜/  
八十田勇一 阿南健治 有蘭芳記 塚崎晴彦/渡辺美佐子



本プログラムは東京芸術劇場2017の一環として開催されます。



## オセロー

作:ウィリアム・シェイクスピア  
演出:イヴォ・ヴァン・ホーヴェ  
(日本初演)オランダ語上演・日本語字幕



©Jan Versweyfeld

## 世界を席巻する超人気演出家 ついに東京初登場!

本拠のオランダを始めとするヨーロッパ圏はもちろん、ニューヨークのブロードウェイのように、見客から観光客まで幅広い層をターゲットにしたショービジネス界においても、いまや信頼のブランド。ベルギー出身のイヴォ・ヴァン・ホーヴェほど、あまねく世界中で高評価をキープしている演出家はめずらしい。真実を見据えた冷徹な視線で、作品の本質に大胆に肉薄しながら、過激な表現には眉をひそめがちな観客層にも、熱く支持される。理想的な離れ業で世界を味方に付けている、特別な才能の持ち主だ。

「すべての演劇は現代劇であるべき」と言うヴァン・ホーヴェは、『オセロー』においても、現代のヴェニスおよびキプロスとして違和感のない、架空の軍服を調製。それを単なる時代および状況設定のためだけでなく、権力、組織、野心、建前、暴力、(私に対する)公、といった社会的記号として、有効に機能させている。オセロー自身の軍服の扱いや着脱のしかたが、彼の心の内を雄弁に物語っているのだ。また、「人間は生来、他者を排斥しようとするものです。他者=黒人やゲイとは限りませんよ。今あなたの隣にいる人だって他者なのです」と

もヴァン・ホーヴェは言い、差別の絶望的な根深さを浮き彫りにしてみせる。「白いオセロー」と評判になったキャスティングは、その一例といえるだろう。英米の上演ではアフリカ系の俳優が演じ、日本では肌を黒く加工するのが慣例化しているオセロー役。そのいずれもが、この『オセロー』を前にすると、狭隘な固定観念に基づく浅薄な発想に思えてくる。

いたるところで、虚を突くように鮮烈なリアリティが噴き出すイヴォ・ヴァン・ホーヴェの『オセロー』。世界中の賞賛が決して大げさではないことを、この舞台でしっかりと実感できるはずだ。

取材・文:伊達なつめ(演劇ジャーナリスト)

11月3日(金・祝)～5日(日) 詳細はP11へ  
プレイハウス

作:ウィリアム・シェイクスピア  
演出:イヴォ・ヴァン・ホーヴェ  
出演:トネールグループ・アムステルダム



4102  
芸術祭  
「オセロー」  
の  
カ  
ラ  
イ  
ク  
を  
tokyo-festival.jp  
本プログラムは東京芸術祭2017の  
一環として開催されます。

芸術dance

イデビアン・クルー

## 肩書ジャンクション

振付・演出:井手茂太

## 井手茂太率いるイデビアン・クルー 渾身の新作ダンスを見逃すな!

振付家・ダンサー井手茂太率いるイデビアン・クルーの最新作が満を持して、東京芸術劇場に登場!

イデビアン・クルーの舞台作品には、いつもダンスカンパニーとは思えないような不思議なタイトルがついている。ところが、実際に公演を見ると妙に納得、というか腑に落ちるからこれまで不思議だ。今回の新作タイトルは『肩書ジャンクション』!「『肩書ジャンクション』って一体なんだ!？」ということで、井手茂太本人に、今回の新作の見どころや構想について聞いた。

「『肩書』というのは、以前からずっと引っかかっていたキーワードなんです。自分が何者なのかを指し示す何かはあるんだろうけど、もしかすると少しフィクションも入っているかもしれない『肩書』という得体的しれないもの。そしてそれを、縦横無尽に交差する『ジャンクション』と結び付けてみました。言葉の響きもいいし、略すと「JCT」というところも好き(笑)。様々な個性を持ったユニークなダンサー達が9人集まり、「肩書」というモチーフを巡り、くんずほぐれつ交わりまた離れていく『ジャンクション』的世界...そんなイ

メージを言葉抜きのダンスで表現できたら」

20年以上に渡り日本のコンテンポラリー・ダンス・シーンを牽引し、野田秀樹や三谷幸喜などの演劇作品での振付や、椎名林檎、星野源ら多くのアーティストMVなども手掛ける井手茂太/イデビアン・クルーの新作にご期待ください!

取材・文:編集部

10月20日(金)～22日(日) 詳細はP10へ  
シアターイースト

振付・演出:井手茂太  
出演:斉藤美音子 菅尾なぎさ 福島彰子  
後藤海春 酒井幸菜 中村達哉  
原田悠 三橋俊平 井手茂太



4103  
芸術祭  
「肩書」  
の  
カ  
ラ  
イ  
ク  
を  
tokyo-festival.jp  
本プログラムは東京芸術祭2017の  
一環として開催されます。

## 「池袋ウエストゲートパーク SONG & DANCE」

12月23日(土・祝)～2018年1月14日(日) シアターウエスト

詳細はP14へ



### 池袋発、伝説の小説がついにミュージカル化

東京芸術劇場の正面に隣接する池袋西口公園。そこに集う若者たちの青春群像を描いた、石田衣良の代表作『池袋ウエストゲートパーク』は2000年にはTVドラマ化もされ社会現象となった。その伝説の小説が、今年の12月に初めてミュージカル化される。主人公のマコト(真島誠)役には池袋と馴染みが深い立教大学出身の新進気鋭の俳優、大野拓朗。物語のハイライトでは公募を勝ち抜いたダンサーたちの「ダンスバトル」も組み込まれる。「池袋」発の若者たちのほじける物語を池袋で体感してほしい。

原作:石田衣良(『池袋ウエストゲートパーク』文春文庫刊) 脚本・作詞:柴幸男  
演出:杉原邦生 振付:北尾巨 出演:大野拓朗 矢部昌暉(DISH//) 染谷俊之 ほか

チケット発売:10月14日(土)

## RooTS Vol.05 「秘密の花園」

2018年1月13日(土)～2月4日(日) シアターイースト

詳細はHPへ



寺島しのぶ

柄本佑

田口トモロヲ

### どろどろの曼荼羅のようでわかりやすい。

唐さんがニューヨークで書いた日暮里が舞台のこの芝居について、私はカトマンズのダルバール広場に座ってぼんやりしながら(いけないものをキメていたわけではない)、蛸の中のどろどろのスープがルールに則って成虫になるような、複雑な曼荼羅がしかしその複雑さでもって宇宙の真理を整頓して視覚で伝えてくれるような、「秘密の花園」はそんな芝居なのかもなぁと思ったことがあった。本当にそうなのか、劇場まで確かめに来て頂きたい。

文:福原充則(「秘密の花園」演出・出演)

作:唐十郎 演出・出演:福原充則  
出演:寺島しのぶ/柄本佑/玉置玲央/川面千晶/三土幸敏/  
福原充則/池田鉄洋/田口トモロヲ ほか

チケット発売:10月21日(土)

## eyes plus 劇団チョコレートケーキ「熱狂」『あの記憶の記録』

12月7日(木)～19日(火) シアターウエスト

詳細はP13へ



### 今だから観ておきたい渾身の2部作

次々と大きな演劇賞を受賞し、社会派劇団の雄になつた劇団チョコレートケーキ。その屋台骨を支えるのは座付き作家の古川健だが、古川が繰り返し取り上げているのがナチス問題だ。『熱狂』『あの記憶の記録』はその代表作で、過去にも2度、ひとつの劇場で交互上演された。『熱狂』は若きヒトラーが民衆の心を掴んでいく様子を、『あの記憶～』は1970年のイスラエルを舞台にアウシュビッツの傷跡を描く。2つの時間と場所から検証するナチス、ぜひ両作とも観てほしい。

文:徳永京子

脚本:古川 健 「熱狂」出演:西尾友樹 浅井伸治(以上、劇団チョコレートケーキ) ほか  
演出:日澤雄介 「あの記憶の記録」出演:岡本篤 浅井伸治(以上、劇団チョコレートケーキ) ほか

## COMING UP NEXT

演劇・ダンス ラインナップ

### ハイバイ 『ヒッキー・ソトニデミターノ』

2018年2月9日(金)～22日(木)  
シアターイースト  
作・演出:岩井秀人  
チケット発売:12月9日(土)

### eyes plus 鳥公園「鳥公園のアタマの中」展

2018年2月27日(火)～3月4日(日)  
アトリエイースト  
企画:鳥公園

### 芸術eyes 鳥丸ストロークロック「まほろばの景」

2018年3月1日(木)～3月4日(日)  
シアターイースト  
作・演出:柳沼昭徳  
チケット発売:1月上旬予定

# エル・システマ・フェスティバル2017

## 東京芸術劇場で四度目になるエル・システマの祭典

今年は、ベルリン・フィルの  
コントラバス奏者エディクソン・ルイスが大活躍。  
新生「東京ホワイトハンドコーラス」も登場。

### 世界席捲の音楽教育プログラム“エル・システマ”

ベネズエラの音楽教育プログラム“エル・システマ”出身の世界的指揮者グスターボ・ドゥダメル(米国屈指のロスアンジェルス・フィル音楽監督、世界二大オーケストラのベルリン・フィルとウィーン・フィルの世界ツアーも指揮する)が、シモン・ポリバル・ユース・オーケストラを率いて東京芸術劇場に登場したのは2008年のこと。今年は10年目になる。この10年で、日本でも“エル・システマ”という名称は認知され、そのプログラムが実践されるようになった。

エル・システマは、無料で楽器を習え、無料で楽器を借りられ、無料でオーケストラ活動に参加できる、ベネズエラ全土で展開される参加者70万人にもなる世界最大のオーケストラ教室プログラム。同時に同国の深刻な貧困問題への対処として、特に犯罪から子どもたちを守り、青少年に生きる価値を与える社会プログラムでもある。

東京芸術劇場では、2013年、2015年にもエル・システマのアーティストや音楽団体が登場する「エル・システマ・フェスティバル」を催し、今回は2年ぶりとなる。

### エディクソン・ルイスの室内楽を堪能

今年のプログラムは、エル・システマ出身のスター・コントラバス奏者エディクソン・ルイス(ベルリン・フィル)による室内楽マスタークラスと室内楽コンサートから始まる。エディクソンは、ベルリン・フィルと共に15年以上も



前から来日し、日本に多くの知己を持ち、日本の伝統文化にも理解を示す知日アーティストだ。地元ベルリンでも、積極的に室内楽活動をしているだけに、彼によるマスタークラスは音楽の中心地ベルリンの息吹を感じさせる興味深いものになるだろう。

室内楽コンサートでは日本を代表するチェロの堤剛とピアノの伊藤恵等と共にポツェジーニやシュベルトを演奏する。ポツェジーニは19世紀に活躍したイタリアのコントラバス奏者で作曲家。“コントラバスのバガニーニ”と呼ばれたほどの大家だけに、エディクソンの超技巧を堪能できるまたとないチャンス。コントラバスのソロを聴く機会は多くないだけに、聞き逃すことはできない。

### 日本とベネズエラ合同のエル・システマのガラ

最終日には、エディクソン、ベネズエラのエル・システマのアーティスト、それに2012年に福島県相馬から始まったエル・システマジャパンの指導者や子どもたちによるガラ・コンサートが行われる。第1部では、児童合唱で日本を代表する指導者の古橋富士雄の指揮による「相馬子どもコーラス」、ベネズエラ出身のソプラノ歌手コロネリが、それに今年東京芸術劇場とエル・システマジャパンの共催で立ち上げられた「東京ホワイトハンドコーラス」が登場する。「ホワイトハンドコーラス」とは、エル・システマによる障害などの理由により発話が難しい子どもたちの参加を重視した合唱団で、白い手袋をして歌詞を表現する“手歌”を行うことからその名称が付けられた。続く、第2部では、そのベネズエラから「ホワイトハンドコーラス」の代表メンバーからなるヴォーカル・アンサンブル「ララ・ソモス」が登場する。そして、第3部では、ベネズエラに渡航してエル・システマのオーケストラを振った経験も持つ井上道義が、エル・システマジャパンの活動を支える人々からなる「フェローオーケストラ」を指揮する。演奏曲は、エディクソンのソロで、クーセヴィツキーのコントラバス協奏曲短調など。また、堤剛ら室内楽コンサート出演のメンバーも、今回フェローオーケストラの一員として出演する。

エル・システマは現在、世界70カ国・地域以上に広まっている。その理由は、子どもたちに“演奏する喜び”を与えているからだ。“合奏する喜び”、“合唱する喜び”。今回のエル・システマ・フェスティバルでも、きっとそのことを発見するだろう。

文：山田真一(音楽評論家／「エル・システマ」著者)



10月20日(金) 18:00開演 シンフォニースペース(5階)  
エディクソン・ルイス 室内楽マスタークラス 聴講申込みはHPへ

10月21日(土) 14:00開演 コンサートホール  
エディクソン・ルイスと仲間たち 室内楽コンサート  
ヴァイオリン:辻彰奈 ヴィオラ:田原綾子 チェロ:堤剛  
コントラバス:エディクソン・ルイス ピアノ:伊藤恵

10月22日(日) 14:00開演 コンサートホール  
エル・システマ ガラコンサート

指揮:井上道義 合唱指揮:古橋富士雄 ソプラノ:コロネリ  
コントラバス:エディクソン・ルイス 児童合唱:相馬子どもコーラス  
東京ホワイトハンドコーラス(指導:井崎哲也、コロネリが)  
ララ・ソモス(ヴォーカル・アンサンブル)  
管弦楽:フェローオーケストラ



東京芸術劇場コンサートオペラvol.5

## ビゼー／歌劇『真珠とり』全3幕

演奏会形式 日本語字幕付 フランス語上演

## 音の大海原に包まれる境地を目指して

エキゾチックな音作りを得意とした作曲家ビゼーが、  
20代半ばで生み出した革新的なオペラ《真珠とり》。  
男同士の驚い友情と大自然の豊かな息吹が、  
客席の心を解きほぐす。

### 異国情緒を愛した天才作曲家ビゼー

大傑作《カルメン》の発表から三か月後、36歳で早逝したジョルジュ・ビゼー(1838-75)。彼は異国情緒を作り出すことにかけては、天才的な能力を有していた。中でも特筆すべきは、題材が自分にとって「未訪の地」であればあるほど、彼の想像力が刺激されたということ。《カルメン》は勿論スペインだが、そのほかにもエジプトやスコットランド、ロシアなど、行ったこともない土地柄をビゼーは次々と舞台化していった。オペラ史上稀にみるほどの尖った才能を有し、型にはまることを嫌った彼だけに、既存の情報に縛られず、自由な境地で音楽を作ったかっただろう。そのビゼーが、まだ25歳という若さで、パリの劇場界に打って出た一作、それが、遙か南の島セイロン(現在のスリランカ)を舞台としたオペラ、3幕立ての《真珠とり Les pêcheurs de perles》である。

### 19世紀の人々を驚かせた問題作

漁夫の頭を務め、友情にも驚い男が、自分の恋心は封印した上で、部族の掟を破った尼僧と漁夫のカップルを逃がしてやるという《真珠とり》。21世紀の現在、本作の人気は高く、ビゼーの流麗なメロディが広く愛されている。まず、第1幕のテノールの優美なアリア《耳に残るは君の歌声》が、アルフレッド・ハウゼ楽団のアレンジで「真珠採りのタンゴ」として一世を風靡したことが大きい。第1幕の友情の男声二重唱《神鹿の奥深く》も、20世紀初頭の大テノール、カルーソーをはじめ大歌手たちの声でたびたび録音され、本作の復権に寄与した一曲である。

しかし、1863年に《真珠とり》がパリで世界初演を果たした時、客席はみな「困惑しきり」であった。その理由はひとえに、「音楽が滔々と流れ、合唱が支配的な曲調」が当時としては斬新過ぎたからである。

筋立てを深く理解したいフランス人は、オペラの舞台でも、語りに近い朗

2018年2月24日(土) 14:00開演 コンサートホール

指揮:佐藤正浩 管弦楽:ザ・オペラ・バンド(在京プロオーケストラメンバーによる)

レイラ:篤尾麻衣 ナディール:ジョン・健・ヌッツォ  
ズルガ:甲斐英次郎 ヌーラバット:妻屋秀和  
コーラス:国立音楽大学合唱団

料金:Ｓ席6,000円 Ａ席5,000円 Ｂ席4,000円 Ｃ席3,000円 Ｄ席1,500円



唱(レチタティーヴォ)とアリアを繋げるイタリア的な音作りか、アリアや重唱の合間にセリフを挿み込むオペラ・コミックのスタイルを好んでいた。朗唱なら言葉が聴きとりやすく、セリフならなおさら聴きとれたからである。しかし、全編が朗々と歌われ、合唱の出番も類を見ないほどに多い《真珠とり》は、全く新しい様式の一作であり、「歌詞を掴みにくい」とみなされた。それゆえ、旋律美の魅力は皆が認めたものの、公演は18回で終わり、ビゼーの生前に再び上演されることはなかった。

### よみがえる《真珠とり》～海とビゼー

しかし、1886年に《真珠とり》がいきなり、奇跡の復活を遂げる。イタリアのミラノ・スカラ座が上演し、音楽の力が客席を大いに揺さぶったのである。その後、フランス本国でも、欧州各地でも《真珠とり》は続々と披露され、今では世界中で愛される一作になった。特に、字幕システムが発達した21世紀では、観客もドラマをより追いやすので、ビゼーの歌美的なメロディとオーケストラの雄々しい響き、脈々と流れるコーラスの歌声を存分に楽しむことが出来るのだ。

《真珠とり》に接する人はみな、音楽が果てしなく広がる境地を体感するだろう。特に、冒頭の前奏曲の壮大な流れは、まさしく、大海原の穏やかさを音で描いたものにほかならない。実はビゼーは水泳が得意であり、イタリア留学の際に学友と海水浴を楽しんだ思い出を一生の心の宝としたほどだが、《真珠とり》のたっぷりとした響きは、その彼だからこそ作りえた、至高の境地なのである。「海は、どこまでも続くから海なのだ」というビゼーの思いがこのオペラには詰まっている。東京芸術劇場のステージでも、実力派のソリスト勢と若々しい歌声を響かせる合唱団、そして佐藤正浩指揮のオーケストラの面々の演奏が混然一体となり、「音の大海」で客席を包み込む瞬間を、心待ちにしている。

文：岸純信(オペラ研究者)





東京芸術劇場&amp;ミュゼ川崎シンフォニーホール共同企画

## 第8回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル

### 音大オケに オーケストラの「未来」を聴こう!

皆さまはホールでオーケストラの演奏に浸るとき、何を期待しますか？その楽団が培ってきた伝統の音、個々のパートや奏者の技量、精緻な合奏技術から繰り出されるスリリングな快感、指揮者への共感や緊張感…オーケストラの楽しみ方はいろいろです。

共演形式で開催される「音楽大学オーケストラ・フェスティバル」は、首都圏の9つの音大が、授業の中でオーケストラの音作りを基礎から学び、研鑽を積んできた成果を披露しあう演奏会です。共演校の存在が刺激となって若者たちの心と技が化学反応を起こし、プロ顔負けの演奏となることもしばしば。過去にも熱演を超えた素晴らしい演奏がたびたび繰り広げられてきました。このフェスティバルからプロのオーケストラ奏者に育っていった卒業生も多数いて、まさにオーケストラの「未来の音」に出逢える絶好の機会といえるのです。

プログラムにもご注目！オーケストラの機能性が試される難曲で技術と表現力を競うようなプログラムや、交響楽作品の名曲で真っ向勝負を挑むようなプログラムなど、どれも聴き応え充分。若手指揮者との力演や、巨匠・ベテラン指揮者との真摯な音楽づくりにも期待が高まります。また、共演校へのエールとして演奏される各校オリジナルのファンファーレも毎回楽しみな趣向。

東京芸術劇場パイプオルガン・コンサート Vol.22

## 聖夜に贈るクリスマス・オラトリオ

### サン＝サーンス《クリスマス・オラトリオ》を 東京芸術劇場クリスマスの定番に!

2015年のクリスマス・コンサートで大好評いただいたサン＝サーンス《クリスマス・オラトリオ》は、降誕日のミサで必ず唄えられることば、福音書や詩篇などを、美しい音楽にのせて歌うクリスマス物語です。初演が行われたパリ、マドレーヌ教会の当時の実情に合わせたためか、編成は弦楽合奏、5人の独唱者を含む合唱、ハーブと大オルガンという特殊なものです。また、曲全体がオルガンの柔らかな響きに包まれているため、オルガンそのものの音色に演奏の仕上がり左右され、特に19世紀後半以降のフランスオルガン音楽に必須のストップ、オーボエが重要であること、など、演奏の条件が意外に厳しく、残念ながら日本ではあまり演奏されません。

そこで、オルガンという点では、フランスの古典期と19世紀ロマン派以降の演奏を得意とする東京芸術劇場のモダン・オルガンがまさにぴったりなレパートリーですので、年末恒例の《第九》や《メサイア》のように、東京芸術劇場クリスマス・パイプオルガンコンサートの定番として演奏していくことになりました。今年は、物語の進行と音楽との関係をよりわかりやすくするため

相手を敬い讃える「音楽の心」が、ホール全体に独特な温かさを醸し出してくれます。

音大生たちの創り出す響きに、オーケストラの「未来の音」を探してみるのも一興です。

文：吉田雅之

(デラルテ会代表、フェリス学院大学大学院非常勤講師、秋田・アトリウム音楽ホール芸術監督)

11月18日(土)15:00開演 コンサートホール 詳細はP12へ  
東京藝術大学(指揮：ラースロー・デハニ) & 桐朋学園大学(指揮：中田延亮)

11月19日(日)15:00開演 コンサートホール  
武蔵野音楽大学(指揮：時任康文) & 東京音楽大学(指揮：川瀬賢太郎)

11月25日(土)15:00開演 ミュゼ川崎シンフォニーホール 詳細はHPへ  
上野学園大学(指揮：清水麗輝) & 昭和音楽大学(指揮：海老原光)

12月2日(土)15:00開演 ミュゼ川崎シンフォニーホール  
東邦音楽大学(指揮：梅田俊明) & 国立音楽大学(指揮：尾高忠明) & 洗足学園音楽大学(指揮：秋山和慶)

に、歌詞対訳をリアルタイムに表示するなど、さらに工夫を重ねていきたいと考えています。

今年の前半は、クリスマスの讃美歌による、J.S.バッハ《カノン風変奏曲》「高き御空よりわれは来たり」BWV769aを中心に、東京芸術劇場のパイプオルガンのもうひとつの様式、バロック・オルガンをお楽しみいただけます。18世紀の中部ドイツ、ルター派の音楽と、19世紀後半、フランス、カトリック教会のクリスマスの雰囲気、を、どちらも当時に近い響きで、東京に居ながらにして楽しめるという、複数の様式のオルガンを持つ東京芸術劇場ならではの贅沢な演奏会です。

文：小林英之(東京芸術劇場オルガニスト)

12月19日(火)19:00開演 詳細はP14へ  
コンサートホール

オルガン：小林英之／川越聡子

指揮：青木洋也

管弦楽：フィルハーモニー・ハンマーン・アンサンブル ほか



## 芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー アトリウムコンサート

9月～2018年2月 各回12:15演奏開始 ※12月8日のみ11:30演奏開始 アトリウム(1階)

無 料

詳細はHPへ



2016年12月 芸劇ウインド・オーケストラ アンサンブル演奏会より

©Hiroaki

### 開放的なアトリウムで楽しむ、若手演奏家の生演奏

次世代の若手演奏家を育成するプロジェクト、芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミーは、9月より、無料でお楽しみいただける「アトリウムコンサート」を開催しています。東京芸術劇場の開放的な吹き抜けのアトリウム空間で、若くて才能あふれるアカデミーメンバーが、木管楽器や金管楽器による温もりのある音色をお届けします。プログラムは、誰もが知る名曲や室内楽の小品のほか、近代吹奏楽が発展したアメリカの作曲家による楽曲を毎回1曲ずつ紹介します。ヨーロッパ発祥のクラシック音楽から、フォーク、ジャズなどの影響を受けつつ発展していったアメリカ音楽の歴史をたどる楽曲は、ミュージカルや映画などで耳馴染みのある曲も多く、クラシック音楽の広がりや面白さを知るきっかけになるに違いありません。

ランチタイムのちょっとした気分転換に、小さなお子さまと一緒になど、どなたでも気軽に生演奏をお楽しみいただけるのもアトリウムコンサートの醍醐味です。この機会にぜひ、生演奏の魅力を味わいにお越しください!

10月3日(火)金管六重奏 ガーシュイン・イン・プラス ほか

11月1日(水)木管五重奏 舞踏会の美女(アンダーソン) ほか

11月15日(水)木管三重奏 小品(ビストン) ほか

12月6日(水)打楽器四重奏 プレリユード(ガーシュイン) ほか

12月20日(水)金管五重奏 カナディアン・プラス・ロジャース・アンド・ハマースタイン・ヒッツ ほか

2018年1月17日(水)サクソ四重奏 ウェスト・サイド・ストーリー・セレクション(バーンスタイン) ほか

2018年2月7日(水)木管五重奏 キャンディード序曲(バーンスタイン) ほか

【各回約30分】

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー [HP]www.geigeki.jp/performance/geigekiwoa/ [Facebook]@geigeki.wind.orchestra.academy

## みらかグループ presents 辻井伸行 音楽と絵画コンサート

12月12日(火) 19:00開演 コンサートホール

詳細はP13へ



辻井伸行

©Tajima

### 目でも耳でも美を堪能する、贅沢で特別な時間

スクリーンに映された写真や絵画とともに、辻井伸行の美しいピアノ演奏を聴く「辻井伸行 音楽と絵画コンサート」が、大好評を博した昨年にも続き今年も東京芸術劇場にやってきます。前半は思いつきの写真や美しい風景写真とともに辻井の自作曲を、後半はフェルメールや印象派の画家たちの絵画とともにデュッシーやラヴェル、ショパンの名曲をお楽しみいただけます。目でも耳でも美を堪能できる、贅沢で特別な時間をお過ごしください。

ピアノ：辻井伸行

## 前橋汀子 クリスマス・デライト・コンサート Vol.5

12月13日(水) 11:30開演 コンサートホール

詳細はP13へ



前橋汀子

©山本直

### 平日お昼のひとつときに、気軽にヴァイオリンの名曲を

平日の昼間、1時間の演奏会として定着した「前橋汀子 デライト・コンサート」も今年で5回目を迎えます。今回はクリスマス・デライト・コンサートと題し、J.S.バッハ《主よ、人の望みの喜びよ》やヘンデル《メサイヤ》より《ハレルヤ》などの誰もが知るクリスマスの名曲を、ピアノ、弦楽カルテット、パイプオルガン、聖歌隊との共演でお届けします。年末のお昼のひとつときに、前橋汀子の美しいヴァイオリンでお楽しみください。

ヴァイオリン：前橋汀子 ピアノ：松本和将 シンセサイザー：丸山貴幸  
弦楽カルテット：森下幸路、野馬哲男、小倉朝子、中西哲人 パイプオルガン：新山恵理 立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊  
【お問合せ】カジモト・イーラス 0570-06-9960

## 東京芸術劇場シアターオペラvol.11 プッチーニ／歌劇『トスカ』《新演出》全3幕 日本語字幕付 イタリア語上演

10月27日(金) 18:30開演・29日(日) 14:00開演 コンサートホール

詳細はP10へ

### 世界的映画監督・河瀬直美 オペラ初演出に挑む

指揮：広上淳一 演出：河瀬直美 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

合唱：東邦音楽大学合唱団 児童合唱：TOKYO FM 少年合唱団

トス香(トスカ)：ルイザ・アルブレヒトヴァ カバラ導師・万里生(カヴァラドッシ)：アレクサンドル・バディヤ

須賀ルビオ(スカルピオ)：三戸大久 アンジェロット(アンジェロツァ)：森雅史 堂森(堂守)：三浦克次

スボレット(スボレッタ)：与儀巧 シャル郎(シャルローネ)：高橋洋介 看守：原田勇雄 牧童：鳥木雅生



河瀬直美

広上淳一

ルイザ・アルブレヒトヴァ

アレクサンドル・バディヤ

photographed by LESLIE KEE

©Greg Sailer

10 OCT ▶ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

休館日を除く  
10:00～19:00

東京芸術劇場ホームページ www.geigeki.jp

休館日・2日(月)・16日(月)

Concert Hall

1日(日) 14:00開演

日本フィル第222回サンデーコンサート

指揮 梅田俊明(Cond) / 反田恭平(Pf) / 日本フィルハーモニー交響楽団

ショパン(ダグラス編曲) / (レ・シルフィード)よりワルツ、プレリュード、華麗なる円舞曲 ショパン / ピアノ協奏曲第2番

13:00 S: 6,800円 / A: 5,300円 / B: 4,200円 / C: 3,500円 / Ys: 1,500円 / Gs: 4,500円

14:00 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911

6日(金) 19:00開演

西本智実指揮 / 交響曲第5番「革命」

指揮 西本智実(Cond) / イルミナートフィルハーモニーオーケストラ

13:00 ショスタコヴィチ / 交響曲第5番「革命」

14:00 「白鳥の湖」より「情景」、"四羽の白鳥"、"ハンガリーの踊り" ほか

15:00 「眠りの森の美女より"ガーランドワルツ"」、"ローズアダージョ" "くそ割り人形"より"金平糖の橋の踊り"

16:00 S: 6,500円 / A: 6,000円 / B: 5,500円

17:00 MIN-ONインフォメーションセンター 03-3226-9999

7日(土) 14:00開演

合唱団鯨創立50周年記念 第69回定期演奏会

指揮 黒若英臣(Cond) / 船橋文、望月哲也(T) / 多田雅迪夫(Bs) / 松原有奈(S) / 栗林朋子(A) / 宇野徹哉(Br) / クライネス・コンツェルトハウス管弦楽団 / 合唱団鯨、ゆりがおか児童合唱団 / 松村努(合唱指揮)

13:00 J.S.バッハ / マタイ受難曲

14:00 S: 4,500円 / A: 3,500円 / B: 2,500円 / 学生・専科生: 1,000円

15:00 合唱団鯨 03-3998-9050

8日(日) 14:00開演

新交響楽団第239回演奏会

指揮 浅漢卓雄(Cond) / 新交響楽団、東京友会合唱団

13:00 早坂文雄 / 左方の舞と右方の舞

14:00 廣城郎 / 憂楽雑交響曲

15:00 S: 3,000円 / A: 2,500円 / B: 1,500円

16:00 コンサートイマジン 03-3235-3777

9日(月・祝) 14:00開演

丸の内交響楽団 第23回演奏会

指揮 横山奏(Cond) / 平山慎一郎(Vn) / 丸の内交響楽団

13:00 ファン・デン・ク / 歌劇(ヘンゼルとグレーテル)より序曲

14:00 チャイコフスキー / ヴァイオリン協奏曲

15:00 ニールセン / 交響曲第4番「不滅」

16:00 【全席指定】1,000円(前売500円)

17:00 S: 6,500円 / A: 6,000円 / B: 5,500円

18:00 MIN-ONインフォメーションセンター 03-3226-9999

10日(火) Closed・関係者のみ

多摩大学目黒中学校・高等学校 芸術鑑賞会

11日(水) 19:00開演

創価学会富士交響楽団 新時代第8回定期演奏会

指揮 柏木正信(Cond) / 橋和実優(Vn) / 創価学会富士交響楽団

13:00 ドヴォルザーク / 室内楽序曲

14:00 モーツァルト / ヴァイオリン協奏曲第5番

15:00 ビゼー / 「アルルの女」組曲第2番

16:00 チャイコフスキー / 大序曲「1812年」

17:00 学生・専科生: 1,000円

18:00 創価学会富士交響楽団 03-3353-7111

13日(金) 19:00開演

東京芸術劇場Presents クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会

指揮 有田正広(Cond) / 仲道都代(フォルテピアノ) / クラシカル・プレイヤーズ東京

13:00 モーツァルト / 交響曲第39番

14:00 ピアノ協奏曲第27番

15:00 交響曲第41番「ジュビター」

16:00 S: 4,000円 / A: 3,000円 / B: 2,000円

17:00 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

14日(土) 14:00開演

オペラに結ぶ〜ルーマニア・日本・イタリアの音楽交〜 サルババルカント オペラガラ・コンサート

指揮 クリスチャン・サンドゥ(Cond) / 田島秀美、中川京子、前坂美希(S) / ステファン・フォン・コルフ(T) / ロベルト・ポルトルツィ(Br) / サルバトーレ・ジャカロネ(Bs) / 東京ニューシティ管弦楽団 / サルババルカント祝祭合唱団

13:00 ヴェルディ / オペラ「オッello」より

14:00 オペラ「コッello」より

15:00 プッチーニ / オペラ「スカラ」ほか

16:00 P: 12,000円 / S: 10,000円 / A: 8,000円 / B: 6,000円 / C: 5,000円

17:00 東京ニューシティ管弦楽団チケットデスク 03-5933-3266

15日(日) 14:00開演

白金フィルハーモニー管弦楽団 創立25周年記念 第26回定期演奏会

指揮 沙澤安彦(Cond) / 白金フィルハーモニー管弦楽団

13:00 ロッシーニ / 歌劇「ウィリアム・テル」序曲

14:00 レスピーギ / 交響詩「ローマの家」

15:00 ムジカスケー (ラヴェル編) / 組曲「展覧会の絵」

16:00 【全席指定】1,000円

17:00 白金フィル事務局 090-6475-9685

BOX

東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケット取扱いのある公演(取扱いのない券種もございます)・プログラム、出演者等に変更が出る場合がございます。最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。・原則未就学児のご入場はお断りしています。・おは劇場ボックスオフィスで前売のみ取扱い。・年齢別チケットは枚数限定・要証明書。

略語表

アルト(A) / バリトン(Br) / バス(Bs) / コントラバス(Cb) / チェンバロ(Cemb) / 合唱(Chor) / クラリネット(Cl) / 指揮者(Cond) / ユーフォニアム(Euph) / ファゴット(Fg) / フルート(Fl) / ハープ(Hp) / ホルン(Hr) / メソソラ(Ms) / オーボエ(Obo) / バイオリン(Bn) / パーカッション(Per) / ピアノ(Pf) / ソプラノ(S) / サクソフォーン(Sax) / テノール(T) / トロンボーン(Tb) / ティンパニ(Timp) / トランペット(Tp) / チューバ(Tub) / ヴィオラ(Va) / チェロ(Vc) / ヴァイオリン(Vn)

17日(火) 11:00開演

芸劇 プランツ・コンサート ~清水和音の名曲ラウンジ~ 第10回「偉大な芸術家の思い出」

指揮 アン・サブリ・サンセリチ(藤江扶紀(Vn) / 富岡康太郎(Vc) / 清水和音(Pf)) / 加羽沢美濃(ナビゲーション)

13:00 チェイコフスキー / ピアノ三重奏曲「夜曲」

14:00 「偉大な芸術家の思い出」

15:00 《和音・今月の一冊》ショパン / ノクターン第17番

16:00 【全席指定】2,200円

17:00 サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

19日(木) 19:30開演

ナイトタイム・バイオリンコンサートVol.20

指揮 小林英之(Org)

13:00 「オール・パヴァ・プログラム」

14:00 J.S.バッハ

15:00 幻想曲とフーガ「短調 BWV537

16:00 トリオ・ソナタ 第6番「ト長調 BWV530

17:00 「オルガン」曲集より(受弾)

18:00 コーラル「おそろいなき神の小羊」 BWV618

19:00 コーラル「キリスト、汝神の小羊」 BWV619

20:00 コーラル「私たちに至福を与えるキリストは」 BWV620

21:00 コーラル「イエスが十字架にかかり」 BWV621

22:00 コーラル「おそろい、汝の罪の大いなるを嘆け」 BWV622

23:00 コーラル「主なるイエス・キリストよ、われら汝に感謝」 BWV623

24:00 コーラル「神よ、われを助け給え」 BWV624

25:00 パッサカリア 八短調 BWV582

26:00 【全席指定】1,000円

27:00 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

20日(金) 19:00開演

GAME SYMPHONY JAPAN 25th CONCERT ATLAS Special 世界に発信「マンガアニメシリーズ」国際アート・カルチャー都市推進事業

指揮 志村健一(Cond) / 目黒将司、小塚良太、増子司(ゲスト) / 東京室内管弦楽団 / 東京混声合唱団 ほか

13:00 「真・女神転生」より、「真・女神転生II」より

14:00 「真・女神転生III-NOCTURNE」より、「真・女神転生IV」より

15:00 S: 9,000円 / A: 8,000円 / B: 7,000円

16:00 東京芸術劇場ボックスオフィス 03-3590-7118

17日(火)~30日(月)

「リチャード三世」

13:00 ウィリアム・シェイクスピア 14:00 木下順二 15:00 シルヴィ・フルカレーテ 16:00 佐々木蔵之介 / 手塚とおる 17:00 今井朋彦 18:00 植本純史(植本潤改メ) / 長谷川朝晴 19:00 山中康 / 山口卓也 20:00 河内大和 21:00 土屋佑吉 22:00 浜田学 23:00 櫻井章喜 / 八十田勇一 24:00 阿南健治 25:00 有園芳記 26:00 壇晴磨 / 遊辺美佐子 27:00 【全席指定】前売: 8,500円 / A: 6,500円 / サイドシート: 5,000円 / 65歳以上 (S): \*8,000円 / 25歳以下 (サイドシート): \*3,000円 / 高校生以下: \*1,000円 (対象日限定) (プレビュー公演): 8,000円 / A: 6,000円 / サイドシート: 4,500円 / 65歳以上 (S): \*7,500円 / 25歳以下 (サイドシート): \*2,500円

17:00 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

20日(金)~22日(日)

芸劇dance イデビアン・クルー「肩書ジャクション」

13:00 井手茂太 14:00 青森美音子 / 菅尾なざさ / 福島彩子 15:00 後藤海春 / 酒井孝典 / 中村達也 / 原田悠 / 三橋俊平 / 井手茂太

16:00 【全席指定】前売: 4,000円 / 当日: 4,500円 / 65歳以上: \*3,500円 / 25歳以下: \*2,500円 / 高校生以下: \*1,000円

17:00 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

21日(土) 14:00開演

エル・システム・フェスティバル2017 エディクソン・リリスと仲間たち 室内楽公演

指揮 辻彩奈(Vn) / 田原綾子(Va) / 堤剛(Vc) / エディクソン・リリス(Cb) / 伊藤恵(Pf)

13:00 ボッテジニ / ヴァイオリンとコントラバスのためのグラン・デュオ・コンチェルト

14:00 シューベルト / ピアノ五重奏曲「長調」

15:00 S: 3,000円 / A: 2,000円 / B: 1,000円

16:00 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

22日(日) 14:00開演

エル・システム ガラコンサート

指揮 【1部】指揮: 古橋富士雄 児童合唱: 相馬子どもコーラス

13:00 ●お菓子の歌: わた菓子、フェアインバム、ソフトクリーム、たいやき、おせんべい、ポックリコーン(作詞: 遠藤泰三、作曲: 南安雄)

14:00 ●相馬道明(編曲: 伊藤康夫)、会津磐梯山(編曲: 松下耕)

15:00 ●被爆のマリアに捧げる賛歌(作曲: エリック・コロソ)

16:00 ソプラノ: コロンズ

17:00 ●東京ボワイートバンドコーラスと共に

18:00 Night Road, When I Sing a Song ほか

19:00 (原詩: まど・みちお / 作曲: 上田真樹)

20:00 【2部】ララ・モズ(ヴォーカル・アンサンブル)

21:00 【3部】指揮: 井上道義 管弦楽: フェロークオーストラ

22:00 ●クセヴィツキー / コントラバス協奏曲短調

23:00 コントラバス: エディクソン・リリス

24:00 ●飯田寛夫(作曲)、山本直純(作曲)

25:00 児童合唱と管弦楽のための組曲「満足」

26:00 光る、歩く、歌の歌、おんべん、う。坂崎、山の上の合唱、東路

27:00 児童合唱: 相馬子どもコーラス

28:00 振り付け: ラッキー池田、彩木映利

29:00 【全席指定】1,000円

30:00 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

23日(月) Closed・関係者のみ

目白研心中学校・高等学校 芸術鑑賞会

27日(金)・29日(日)

東京芸術劇場シアター・オペラVol.11 全国共同制作プロジェクト ブッチーニ / 歌劇「トスカ」《新演出》 全3幕・日本語字幕付イタリア語上演

指揮 河瀬直実

13:00 トスカ: ルイス・アルブレヒト・ヴァ / カヴァラドッピ / アレクサンデル・パティ / スカルピア: 三戸大介 / アンジェロ・リッティ・森雅史 / 望月: 三浦亮介 / スボレッタ / 与儀 / ジャルローネ: 高橋洋介 / 看守: 原田勇雅 / 牧童: 鳥木雅生 / 広上淳一(Cond) / 東京フィルハーモニー交響楽団

14:00 東京音楽大学合唱団 / TOKYO FM 少年合唱団 ほか

15:00 S: 10,000円 / A: 8,000円 / B: 6,000円 / C: 4,000円 / D: 3,000円 / E: 1,500円 / SS: 12,000円

16:00 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

31日(火) 19:00開演

ブラームス「ドイツ・レクイエム」

指揮 ロバート・ライカー(Cond) / ヨハン・アレクシ・シュラム＝リド(Br) / 森野美咲(S) / 東京音楽大学シンフォニーオーケストラ / 東京音楽大学合唱団

13:00 ブラームス「ドイツ・レクイエム

14:00 前奏曲とフーガト短調

15:00 わが心の切なる喜び

16:00 おお世よ、われ汝を去りねばならぬ

17:00 S: 7,000円 / A: 5,000円 / B: 3,000円

18:00 R500実行委員会 03-3582-1945

Playhouse

~9日(月・祝)

「人間風車」

13:00 後藤ひとと 14:00 河原雅彦 15:00 成河 / ミムラ / 加藤諒 / 矢崎広 / 松田凌 / 今野浩喜 / 菊池明男 / 川村紗也 / 山本圭祐 / 小松利昌 / 佐藤貴男 / 堀部圭亮 / 良知真次

16:00 【全席指定】S: 8,900円 / A: 7,800円

17:00 ハルコステージ 03-3477-5858

★アフター・クオリ

▲収録用のカメラが場内に設置されます。

10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
13:00										
14:00										
15:00										
16:00										
17:00										
18:00										
19:00										

Theatre East

~1日(日) 13:00開演

基創eyes 賛沢貧乏「フィクション・シティ」

13:00 山田由梨

14:00 田島ゆみか / 大竹このみ / 神崎なな

15:00 猪俣三四郎 / 和田曜子 / 野口卓磨 / 森澤人 / 猪俣清史 / 山田由梨

16:00 【全席自由】一般: 4,000円 / U25: 3,000円

17:00 当日一般: 4,500円 / 当日U25: 3,500円

18:00 賛沢貧乏 050-5243-4685

7日(土)~15日(日)

フェスティバル・トーキョー17 (ウエストと同時上演) 「わたしが悲しくないのはあなたが遠いから」

13:00 大石将弘 (ままとこ) / ナイロン100℃ / 岡田智代 / 串尾一輝 (青年団) / 橋真由美 (青年団) / 野上絹代 (FAIFAI) [三月企画] / 堀田新葉 (ままとこ) [青年団] / 藤谷理子 / 森岡光 (不思議少年)

14:00 【自由席(整理番号つき)】前売: 4,000円 / ペア: 3,600円 (一人あたり) / 当日: 4,500円 / 学生: 2,600円 (当日券共通、要学生証提示) / 高校生以下: 1,000円 (当日券共通、要学生証提示) ほかセット券あり

15:00 F/Tチケットセンター 03-5961-5209

Theatre West

~1日(日) 13:00開演

ともだちのおとと 「宇宙船ドリーム号」

13:00 石井裕也

14:00 勝地涼 / 笠原秀幸

15:00 【全席指定】15,500円

16:00 東京音楽 03-5774-3030

7日(土)~15日(日)

フェスティバル・トーキョー17 (イーストと同時上演) 「わたしが悲しくないのはあなたが遠いから」

13:00 大石将弘 (ままとこ) / ナイロン100℃ / 岡田智代 / 串尾一輝 (青年団) / 橋真由美 (青年団) / 野上絹代 (FAIFAI) [三月企画] / 堀田新葉 (ままとこ) [青年団] / 藤谷理子 / 森岡光 (不思議少年)

14:00 【自由席(整理番号つき)】前売: 4,000円 / ペア: 3,600円 (一人あたり) / 当日: 4,500円 / 学生: 2,600円 (当日券共通、要学生証提示) / 高校生以下: 1,000円 (当日券共通、要学生証提示) ほかセット券あり

15:00 F/Tチケットセンター 03-5961-5209

20日(金)~11月5日(日)

Studio Life 舞台版 「ほみだっしゅ」

13:00 三原順 14:00 倉田淳

15:00 山本芳樹 / 岩崎大 / 松本慎也 / 仲原裕之 / 宇佐見輝 / 久保優二 ほか(※リブキャスト 出演者は全公演に出演)

16:00 【全席指定】前売: 当日: 5,800円 / cube LIFE 会費: 5,500円 / 学生: 3,000円 / 高校生以下: 2,500円 ほか

17:00 スタジオライフ 03-5942-5067

29日(日)~11月19日(日)

「表に出ろいっ!」 English version "One Green Bottle"

13:00 野田秀樹 14:00 ウィル・シャープ

15:00 野田秀樹 / ハンター / グリン・プリチャード / 野田秀樹

16:00 吹き替えキャスト: 大竹しのぶ / 阿部サダヲ / 野田秀樹

17:00 【全席指定】一般: 6,000円 / 65歳以上: \*5,000円 / 25歳以下: \*3,000円 / 高校生割引(対象日限定): \*1,000円

18:00 <プレビュー公演>一般: 5,000円 / 65歳以上: \*4,000円 / 25歳以下: \*2,500円

19:00 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

20日(金)~11月5日(日)

Studio Life 舞台版 「ほみだっしゅ」

13:00 三原順 14:00 倉田淳

15:00 山本芳樹 / 岩崎大 / 松本慎也 / 仲原裕之 / 宇佐見輝 / 久保優二 ほか(※リブキャスト 出演者は全公演に出演)

16:00 【全席指定】前売: 当日: 5,800円 / cube LIFE 会費: 5,500円 / 学生: 3,000円 / 高校生以下: 2,500円 ほか

17:00 スタジオライフ 03-5942-5067



11 NOV

123456789101112131415161718192021222324252627282930

水木金祝士日月火水木金士日月火水木金士日月火水木金士日月火水木

東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296

休館日を除く  
10:00～19:00

東京芸術劇場ホームページ

www.geigeki.jp

休館日・13日(月)・27日(月)

Concert Hall

1日(水) 19:00開演

東京芸術劇場 Presents プラスウィーク 2017

ブラック・ダイク・バンド

出演 ニコラス・チャイルズ(Cond) / ブラック・ダイク・バンド

出演 (ジェームス・ボンド007組曲)

出演 ビーター・グレイマム / メトロポリス1927

出演 トゥー・ボールドリー・ゴー ほか

料金 【全席指定】一般:5,400円 / 学生:2,700円

出演 ジャパン・アーツびあコールセンター 03-5774-3040

3日(金・祝) 14:00開演

日本フィル サンデーコンサートスペシャル

出演 小林研一郎(Cond) / 牛田智大(Pf) /

出演 日本フィルハーモニー交響楽団

出演 リスト / 交響詩《「プレリュード」

出演 死の舞踏

出演 チャイコフスキー / 交響曲第5番

料金 S:8,000円 / A:6,500円 / B:6,000円 / C:5,000円 /

出演 Ys:1,500円 / Gs:5,000円

出演 日本フィルサービスセンター 03-5378-5911

4日(土) 14:00開演

東京ニューシティ管弦楽団

第115回定期演奏会

出演 田中祐子(Cond) / 柳田范昭子(Vn) /

出演 東京ニューシティ管弦楽団

出演 武満徹 / 波の盛 オケストラのための (1996年版)

出演 ドヴォルザーク / ヴァイオリン協奏曲

出演 武満徹 / ア・ウェイ・ア・ローンII 弦楽オーケストラのための

出演 ストラヴィンスキー / バレエ組曲「火の鳥」(1945年版)

料金 S:6,500円 / A:5,000円 / B:3,500円 / C:2,500円

出演 事務局チケットデスク 03-5933-3266

5日(日) 14:00開演

立教大学交響楽団 第108回定期演奏会

出演 田中一嘉(Cond) / 立教大学交響楽団

出演 ベートーヴェン / 「フィデルオ」序曲

出演 チャイコフスキー / バレエ音楽くるみ割り人形

出演 シベリウス / 交響曲第1番

料金 S:1,500円 / A:1,000円 / 車椅子:1,000円

出演 立教大学交響楽団 080-6501-0137

6日(月) 13:00開演

城西大学附属城西中学・高等学校

第40回音楽祭

出演 城西大学附属城西中学・高等学校 教員・講師・生徒

出演 入場無料(要整理券)

出演 城西大学附属城西中学・高等学校 03-3973-6331

7日(火) Closed・関係者のみ

本郷中学校・高等学校

情操教育音楽鑑賞会

8日(水) 19:00開演

海上保安庁音楽隊 第24回定期演奏会

出演 福垣征夫(Cond) / 海上保安庁音楽隊

出演 行進曲「黒馬騎兵中隊」

出演 イーストコーストの進軍の歌

出演 「君の名は。」コレクション ほか

出演 無料(はがき / インターネット要応募券)

出演 海上保安庁政策評価広報室 03-3591-6361

9日(木) 18:30開演

障害者週間 東欧音楽家支援

日本・ポーランド文化交流演奏会

東日本大震災チャリティコンサート

出演 及川光悦(Cond) / ヤヌシュ・ピオトル・スタネツキ(Hr) /

出演 グルガナ・ネストロワ(Pf) /

出演 モーツァルトヴァルトゥオーソ祝祭管弦楽団

出演 モーツァルト / ホルン協奏曲第3番

出演 ピアノ協奏曲第27番

出演 チャイコフスキー / 交響曲第4番

料金 S:6,000円 / A:5,000円 / B:4,000円

出演 日本音楽文化交流協会 03-3442-2325

10日(金) 15:00開演

第3回スマイル大合唱フェスティバル

出演 坂本和彦(Cond) / 小原孝(Pf) / サーカス(Vo) /

出演 岡本知高(S) / 小貫岩夫(Vo) /

出演 としまユングフェスタオーケストラ /

出演 ハートフルウェイセス(Chor) ほか

出演 威風堂々

出演 腰月夜

出演 誰も寝てはならぬ ほか

料金 【全席指定】5,000円

出演 スマイル大合唱フェスティバル事務局 03-6304-0161

11日(土) 18:00開演

慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団

第142回定期演奏会

出演 佐藤正浩、清水歌一(Cond) / 小川里美(S) / 谷口伸(Br) /

出演 慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団 ほか

出演 男声合唱組曲「ひたすらな道」

出演 ワグナー / 歌劇「タンホイザー」より ほか

料金 S:3,000円 / A:2,000円 / B:1,000円

出演 チケット担当 080-5524-9323

BOX

東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケット

取扱いのある公演(取扱いのない券種もございます)

・プログラム、出演者等に変更が出る場合がございます。

・最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。

・原則未就学児のこども場はお断りしています。

・\*は劇場ボックスオフィスで前売のみ取扱い。

・年齢別チケットは枚数限定・要証明書。

12日(日) 14:00開演

メトロポリス・クラシックス

※9月22日(金)募集終了。当日の追加発券はございません。

16日(木) 12:15開演

ランチタイム・パイプオルガンコンサート

Vol.123

出演 千田孝子(Org)

料金 【全席自由】500円

出演 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

17日(金) 19:00開演

明治学院大学管弦楽団

第90回記念定期演奏会

出演 汐澤安彦(Cond) / 明治学院大学管弦楽団

出演 サム・サウンス / 交響曲第3番「オルガン付き」ほか

料金 【全席指定】700円

出演 明治学院大学管弦楽団 090-3395-5703

18日(土) 15:00開演

東京芸術劇場&ミュージアムザ川崎シンフォニーホール共同企画

第8回音楽大学オーケストラ・フェスティバル

東京藝術大学&桐朋学園大学

出演 東京藝術大学:ラースロー・ティハニ(Cond)

出演 桐朋学園大学:中田延亮(Cond)

出演 【東京藝術大学】

出演 ストラヴィンスキー / バレエ音楽「ペトルーシェカ」(1947年版)

出演 【桐朋学園大学】

出演 プロコフィエフ / バレエ音楽「ロミオとジュリエット」より抜粋

料金 【全席指定】1回券:1,000円 / 通し券\*:3,000円

出演 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

略語表

アルト(A) / バリトン(Br) / バス(Bs) / コントラバス(Cb) / チェンバロ(Cemb) / 合唱(Chor) / クラリネット(Cl) / 指揮者(Cond) / ユーフォニアム(Euph) / フラグゴット(Fg) / フルート(Fl) / ハープ(Hp) / ホルン(Hr) / メゾソプラノ(Ms) / オーボエ(Obo) / パイプオルガン(Org) / パーカッション(Per) / ピアノ(Pf) / ソプラノ(S) / サクソフォーン(Sax) / テーブル(T) / トロンボーン(Tb) / ティンパニ(Timp) / トランペット(Tp) / チューバ(Tub) / ヴィオラ(Va) / チェロ(Vc) / ヴァイオリン(Vn) / ヴォーカル(Vo)

19日(日) 15:00開演

東京芸術劇場&ミュージアムザ川崎シンフォニーホール共同企画

第8回音楽大学オーケストラ・フェスティバル

武蔵野音楽大学&東京音楽大学

出演 武蔵野音楽大学:時任康文(Cond)

出演 東京音楽大学:川瀬賢太郎(Cond)

出演 【武蔵野音楽大学】ラフマニノフ / 交響的舞曲

出演 【武蔵野音楽大学】ペルリョーズ / 幻想交響曲

料金 【全席指定】1回券:1,000円 / 通し券\*:3,000円

出演 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

20日(月) 19:00開演

ブダベスト・フィルハーモニー管弦楽団

出演 ヤーノシュ・コヴァーチ(Cond) /

出演 ブダベスト・フィルハーモニー管弦楽団

出演 プラムス / ハンガリー舞曲第5番

出演 ベートーヴェン / 交響曲第3番「英雄」

出演 モーツァルト / 交響曲第41番

料金 S:9,000円 / A:7,000円 / B:5,000円

出演 コンサート・ドアーズ 03-3544-4577

21日(火) 19:00開演

フジコ・ヘミング&ブダベスト・フィルハーモニー管弦楽団

出演 マリオ・コシツク(Cond) / フジコ・ヘミング(Pf) /

出演 ブダベスト・フィルハーモニー管弦楽団

出演 リスト / ピアノ協奏曲第二番

出演 ラ・カンパネラ

出演 ベートーヴェン / 交響曲第三番「英雄」

料金 S:12,000円 / A:10,000円 / B:8,000円 / C:6,000円

出演 コンサート・ドアーズ 03-3544-4577

23日(木・祝) 14:00開演

東京佼成ウインドオーケストラ

第136回定期演奏会

出演 坂森範範(Cond) / 東京佼成ウインドオーケストラ

出演 クロード・トーマス・スミス / 華麗なる舞曲

出演 高橋悠治 / 選影

出演 ショスタコーヴィチ(大橋晃一編) / バレエ組曲「ペルト」ほか

料金 S:6,000円 / A:4,500円 / B:3,500円 / C:1,500円

出演 東京佼成ウインドオーケストラ事務局 03-5341-1155

25日(土)・26日(日)

第70回 全日本合唱コンクール

全国大会

出演 有料(詳細は主催へお問合せください)

出演 全日本合唱連盟コンクール係 03-5540-7813

28日(火)・29日(水) Closed・関係者のみ

オカムラグランドコンサート2017

「百花繚乱」

30日(木) 14:00開演

東京都交響楽団 第843回定期演奏会

出演 小泉和裕(Cond) / 堀米ゆず子(Vn) /

出演 東京都交響楽団

出演 モーツァルト / 交響曲第35番「ハフナー」

出演 フルツ / ヴァイオリン協奏曲第1番

出演 R.シュトラウス / 交響詩「シン・ファン」

出演 交響詩(ティル・オイレンシュピールの転校生いたずら)

料金 S:7,500円 / A:6,500円 / B:5,500円 / C:4,500円 /

出演 Ex:3,500円

出演 都管ガイド 0570-056-057

3日(金・祝)~5日(日)

「オセロー」

出演 ウィリアム・シェイクスピア

出演 イヴォ・ヴァン・ホーヴェ

出演 トネレ・グループ・アムステルダム

料金 S:6,000円 / A:4,500円 / 高校生以下\*:1,000円 / 25歳以下(A)\*:3,000円 / 65歳以上(S)\*:5,000円

出演 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

11月

12345

13:00

17:00

（オランダ語上演・日本語字幕付）

11日(土)~29日(水)

すべての四月のために

出演 鄭義信

出演 森田剛 / 田田あさ美 / 西山尚美 / 村川絵梨 / 伊藤沙莉 /

出演 小柳友 / 稲葉友 / 池田努 / 津村知寿 / 牧野莉佳 / 近藤公園 / 中村靖日 / 山本享 / 麻実れい ほか

料金 【全席指定】9,500円

出演 サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

11月

11121314151617181920212223242526272829

13:00

17:00

18:00

18:30

~19日(日)

「表に出ろいっ!」 English version

「One Green Bottle」

出演 野田秀樹

出演 ウィル・シャープ

出演 キャサリン・ハンター / グリン・プリチャード / 野田秀樹 吹き替えキャスト:大竹しのぶ / 阿部サダヲ / 野田秀樹

出演 田中博左衛門

料金 一般:6,000円 / 65歳以上\*:5,000円 / 25歳以下\*:3,000円 / 高校生割引(対象日限定)\*:1,000円

出演 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

11月

12345678910111213141516171819

14:00

19:00

☆視覚障害者のための「舞台説明会」

☆聴覚障害者のための「ボータブル字機械提供/実施(要予約)

▲収録用のカメラが場内に設置されます。

（英語上演・イヤホンガイド(日本語吹き替え)付）

☆視覚障害者のための「舞台説明会」

☆聴覚障害者のための「ボータブル字機械提供/実施(要予約)

▲収録用のカメラが場内に設置されます。

（英語上演・イヤホンガイド(日本語吹き替え)付）

25日(土)・26日(日) 10:10開演

第40回東京都高等学校文化祭演劇部門中央会

第71回東京都高等学校演劇コンクール中央発表会

出演 入場無料(事前予約制)

出演 東京都深川高等学校 03-3649-2101

~5日(日)

Studio Life舞台版

はみだしっ子

出演 三原順

出演 倉田淳

出演 山本芳樹 / 岩崎大 / 松本慎也 /

出演 仲原裕之 / 宇佐良輝 / 久保優二 ほか

出演 (※トリプルキャスト 出演者は全公演に出演)

料金 【全席指定】前売:当売:5,800円 / cube LIFE会員:5,500円 /

出演 学生:3,000円 / 高校生以下:2,500円

出演 スタジオライフ 03-5942-5067

6日(月)・7日(火) 19:00開演

＜斬小屋in池袋＞霜月の独り看板

6日(月) 第一夜 猿気楼龍玉「女殺油地獄」

出演 近松門左衛門

出演 本田久作

出演 猿気楼龍玉

7日(火) 第二夜 橘家文蔵～酒三態 酒サケさけ

出演 橘家文蔵 ほか

料金 【全席指定】前売:3,600円 / 通し券:10,000円(6日・7日・20日)

出演 いがぐみ 03-6909-4101

10日(金)~12日(日)

東おんなに京おんな

出演 ひょうた

出演 田村裕裕

出演 岡本麗 / 鏡田真由

料金 【全席指定】前売4,500円 / 当日5,000円

出演 U-25:2,500円 / シニア(60歳以上)4,000円

出演 (トム・プロジェクトのみ販売 / 前売当日同料金)

出演 トム・プロジェクト 03-5371-1153

16日(木)~19日(日)

ミュージカル「ミルコとカギロイの森」

出演 横山清崇

出演 占部邦孝

出演 木村花代 / 角川裕明 / 高橋成也 /

出演 大口朋子 / 斉藤美絵子 / 青木結矢 ほか

料金 【全席指定】

出演 前売…S:8,000円 / S:7,000円 / A:5,500円

出演 当日…S:8,500円 / S:7,500円 / A:6,000円

出演 特定非営利活動法人青少年ミュージカル芸術文化振興協会

出演 03-6427-5823 / 090-2490-3737

20日(月) 19:00開演

＜斬小屋in池袋＞霜月の独り看板

第三夜 立川龍志「子別れ」通し

出演 立川龍志

料金 【全席指定】前売:3,600円 / 通し券:10,000円

出演 いがぐみ 03-6909-4101

25日(土)・26日(日) 10:10開演

第40回東京都高等学校文化祭演劇部門中央会

第71回東京都高等学校演劇コンクール中央発表会

出演 入場無料(事前予約制)

出演 東京都深川高等学校 03-3649-2101

12

DEC

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31  
金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日

東京芸術劇場  
ボックスオフィス  
0570-010-296

休館日を除く  
10:00～19:00

東京芸術劇場  
ホームページ  
www.geigeki.jp

休館日・11日(月)・28日(木)～31日(日)

## Concert Hall

## 2日(土) 14:00開演

BOX

読売日本交響楽団  
第201回土曜マチネーシリーズ

- 指揮 ディエゴ・マテウス (Cond) / ピーター・アースキン (Dr) / 読売日本交響楽団
- 曲目 バン・スタイン / 「キャンディード」/ 序曲  
ターネジ / ドラムス協奏曲「アースキン」\* 日本初演  
ガーシュイン / バリのアメリカナ  
ラヴェル / ポロ
- 全席 S: 7,500円 / A: 5,500円 / B: 4,500円 / C: 4,000円
- 読売チケットセンター 0570-00-4390

## 3日(日) 14:00開演

BOX

読売日本交響楽団  
第201回日曜マチネーシリーズ

- 指揮 ディエゴ・マテウス (Cond) / ピーター・アースキン (Dr) / 読売日本交響楽団
- 曲目 バン・スタイン / 「キャンディード」/ 序曲  
ターネジ / ドラムス協奏曲「アースキン」(日本初演)  
ガーシュイン / バリのアメリカナ  
ラヴェル / ポロ
- 全席 S: 7,500円 / A: 5,500円 / B: 4,500円 / C: 4,000円
- 読売チケットセンター 0570-00-4390

## 4日(月) 18:30開演

BOX

## 武蔵野音楽大学ウィンドアンサンブル演奏会

- 指揮 テリリー・オースティン (Cond) / 武蔵野音楽大学ウィンドアンサンブル
- 全席指定 1,500円
- 武蔵野音楽大学演奏部 03-3992-1120

## 6日(水) 18:20開演

## 第56回立教大学メサイア演奏会

- 指揮 増田宏昭 (Cond) / 佐竹由美 (S) / 山下敦子 (A) / 小貫若夫 (T) / 久保和範 (Br) / 立教大学交響楽団 / 立教大学グリークラブ、立教学院諸聖礼拝堂聖歌隊 / 大塚玲子 (Cemb.Org) ほか
- 全席 S: 2,500円 / A: 2,000円 / B: 1,000円 / 学生: 500円  
A+ペ: 3,000円 / B+ペ: 1,500円
- 立教大学池袋キャンパスチャペル会館2階ロビー 03-3985-2683

## Playhouse

## 2日(土)・3日(日)

平和祈念 劇団往来プロデュース公演  
音楽劇 チンチン電車と女学生

- 脚本 「チンチン電車と女学生」 堀川恵子・小笠原信之 著 (日本評論社 刊) 監修 高橋和徳江 監演 山下達
- 演出 鈴木健之亮 監修 森川英雄 監演 misono / 上田増大 / 河合美智子 / 堀月綾香 / 栗原浩 ほか
- 全席指定 S: 7,000円 / A: 6,000円 / 学生割引: 2,500円 劇団往来制作部 06-6945-4653

## Theatre East

## 1日(金)～17日(日)

BOX

モチロンプロデュース  
クラウドナイン

- 制作 キャリル・チャール 監演 松岡和子 監演 木野花 監修 高橋政宏 / 伊勢志摩 / 三浦貴大 / 正名僕蔵 / 平岩紙 / 穴戸美和公 / 石橋けい / 入江雅人
- 全席指定 16,800円 / ヤング券: 3,800円 大人数計画 03-3327-4312

## Theatre West

## 1日(金)・2日(土)

APAF-アジア舞台芸術人材育成部門2017  
国際共同クエーション/Kiss Kiss Bang Bang 2.0  
国際共同制作ワークショップ上演会

- 監修 Kiss Kiss Bang Bang 2.0  
★ワークショップ上演会
- 演出 ワン・チョン (中国)、西悟志 (日本)、ノンドネシア・台湾の演出家
- 全席自由 (要申込み) アジア舞台芸術祭実行委員会事務局 03-5388-3150

## 2日(土)・3日(日)

## DRUMS

- 演出 チョン・ツェエン / 中野成樹 全席自由 無料 (要申込み)
- 東京芸術祭事務局 03-6388-0119

## 7日(木) 19:00開演

日本大学芸術学部音楽学科  
第124回定期演奏会

- 指揮 矢崎彦太郎 (Cond) / 三浦尊宏 (Vn) / 日本大学芸術学部管弦楽団 / 日本大学芸術学部音楽学科合唱団
- 曲目 プラムス / ヴァイオリン協奏曲  
フランク / 詩篇  
ブルックナー / 詩篇  
プロコフィエフ / バレエ音楽「ロメオとジュリエット」
- 全席 無料
- 日本大学芸術学部音楽学科 03-5995-8240

## 8日(金) 18:00開演

BOX

東京音楽大学付属高等学校  
ユニセフ・チャリティコンサート

- 指揮 汐澤安彦、広津宣行、坂本和彦、ステファノ・マストラランジェロ (Cond) / 服部哲吾 (Vn) / 吉田美咲子 (S) / ジョン・健・マツコ (T) / 東京音楽大学付属高等学校生徒・教員
- 曲目 ジャーブル / 「狂詩曲スベイン」  
ラヴェル / 「ツイガーズ  
ピゼー / 「アルルの女」第2組曲 ほか
- 全席 S: 1,500円 / A: 1,000円
- 東京音楽大学付属高等学校チャリティコンサート係 03-3945-6214

## 9日(土) 14:00開演

区民でつくる演奏会  
いっぽ・イッポ・み・ら・い・へ13

- 指揮 坂本和彦 (Cond) / 豊島区民合唱団 / としまユングファーストオーケストラ ほか
- 曲目 フォーレ / レクイエム  
吉岡弘行 / 合唱組曲 (キュービズ) より抜粋
- 全席 S: 3,500円 (友の会: 3,000円) / A: 3,000円 (友の会: 2,500円) / B: 2,000円 (友の会: 1,500円)
- としま未来文化財団 プランセクション 03-3590-7118

## 10日(日) 14:30開演

## 東京フロイデ合唱団 第20回演奏会

- 指揮 小松英生 (Cond) / 小林沙羅 (S) / 林美智子 (Ms) / 福井敬 (T) / 宮本岳光 (Br) / 東京フロイデ合唱団 / 日本フィルハーモニー交響楽団
- 曲目 シルウス / フィンランディヤ  
ベートーヴェン / 交響曲第9番「合唱」
- 全席 S: 5,000円 / A: 4,000円 / B: 3,000円 / C: 2,000円 / D: 1,000円
- 東京フロイデ合唱団 03-5940-0731

## 12日(火) 19:00開演

BOX

みらいグループ presents  
辻井伸行 音楽と絵画コンサート

- 指揮 辻井伸行 (Pf)
- 曲目 <第1部> 人気の自作×フォトグラフ  
美の巨人たち オープニング・テーマ、川井のささやき、  
ロクヴェーラの天使の羽、セーリ川のロンド、風の家、コルナラの朝  
ジニニへのオマージュ、美の巨人たち エンディング・テーマ  
<第2部> クラシックの名曲・著名絵画  
ドビュッシー / 「2つのアラバスク」夢、月の光  
ラヴェル / 「亡き王女のためのパヴァーヌ」、水の戯れ  
ショパン / 「バラード」第1番、英雄ポロネーズ
- 全席 S: 9,000円 / A: 8,000円
- チケットスペース 03-3234-9999

## 13日(水) 11:30開演

## 前橋汀子 クリスマス・テライト・コンサート Vol.5

- 指揮 前橋汀子 (Vn) / 松本和将 (Pf) / 丸山貴幸 (シンセサイザー) / 森下幸路、対馬智男、小倉萌子、中西哲人 (弦楽カルテット) / 新山恵理 (Org) / 立教学院諸聖礼拝堂聖歌隊
- 曲目 ハンデル / メサイヤ / 「ハレルヤ」  
J.S. バッハ / 主よ人の望みの喜びを  
ヴィヴァルディ / 四季より「冬」  
ヴィエニャフスキ / モスクワの思い出  
グノー / アヴェ・マリア  
シュベルト / アヴェ・マリア  
アルビノーニ / アダージェ  
ももつとこでて、荒野の果てに、きよしの夜  
Xmasシンガーズ・メドレー (丸山貴幸 編曲)  
ホワイト・クリスマス、赤鼻のトナカイ、ジングル・ベル ほか
- 全席指定 12,500円
- カジモト・イブプラス 0570-06-9960

## 9日(土)・10日(日)

## NBA/バレエ団公演「くるみ割り人形」

- 監修 久保誠 監演 竹田仁美 / 竹内聡 / 峰岸千晶 / 柳澤純乃 / 高橋真之 / 土橋冬夢 / 宮内浩之 / 森田維夫 ほか NBA/バレエ団 / マシメ・アクリ
- 全席指定 S: 8,640円 / A: 6,480円 / 学生: 2,160円 / 親子ペア: 14,040円
- NBA/バレエ団 04-2937-4931

BOX 東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケット取扱いのある公演(取扱いのない券種もございます)・プログラム、出演者等に変更が出る場合がございます。最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。・原則来就学見のこ入場はお断りしています。・ホは劇場ボックスオフィスで前売のみ取扱い。・年齢別チケットは枚数限定・要証明書。

## 14日(木) 19:00開演

BOX

## 東京音楽大学シンフォニーオーケストラ 定期演奏会

- 指揮 高岡健 (Cond) / 小林隆 (Pf) / 東京音楽大学シンフォニーオーケストラ
- 曲目 ラヴェル / スペイン狂詩曲  
ピアノ協奏曲 ト長調  
ベルリオーズ / 幻想交響曲
- 全席指定 1,500円
- 東京音楽大学演奏部 03-3982-2496

## 15日(金) 19:00開演

## 一橋大学管弦楽団第65回定期演奏会

- 指揮 田部井剛 (Cond) / 一橋大学管弦楽団
- 曲目 ラヴェル / ラ・ヴァリス  
レスピーギ / 交響詩「ローマの橋」  
ラフマニノフ / 交響曲第2番
- 全席 前売: S: 1,000円 / A: 500円  
当日: S: 1,500円 / A: 1,000円 / B: 500円
- 一橋大学管弦楽団広報係 090-8562-9701

## 17日(日) 14:00開演

BOX

読売日本交響楽団  
第202回日曜マチネーシリーズ

- 指揮 エマニュエル・クリヴィス (Cond) / インガー・ダム＝イェンセン (S) / 清水華造 (Ms) / ドミニク・ヴォルティヒ (T) / 妻屋秀和 (Bs) / 新国立劇場合唱団
- 曲目 ベートーヴェン / 交響曲第9番「合唱付き」  
全席 S: 9,500円 / A: 7,500円 / B: 6,000円 / C: 4,500円
- 読売チケットセンター 0570-00-4390

## 14日(木)～18日(月)

## 「夜曲」ミュージカル

- 監演 横内謙介 監演 岡本貴也
- 演出 西田大輔
- 出演者・スケジューほか HPIにて

## 23日(土・祝)～25日(月)

多摩美術大学 演劇舞踊デザイン学科2017年度卒業制作  
「大工」

- 演出 演劇舞踊コース4年演劇専攻 演出 柴幸男
- 演劇舞踊デザイン学科研究室 03-3702-1186

## 23日(土・祝)～1月14日(日)

BOX

「池袋ウエストゲートパーク  
SONG&DANCE」

- 監演 石田衣良(「池袋ウエストゲートパーク」文春文庫刊)
- 演出 柴幸男 監演 杉原邦生 監演 北尾亘
- 監演 大野拓朗 / 矢部昌隆 (DISH//) / 染谷俊之 ほか
- 全席指定1プレミアムシート: 8,500円 / 一般: 7,500円 / 25歳以下: 5,000円 / 高校生以下: 1,000円
- ※プレミアムシートをご購入の方限定で特製クリアファイルを差し上げます
- 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

## 略語表

アルト(A) / バリトン(Br) / バス(Bs) / コントラバス(Cb) / チェンバロ(Cemb) / 合唱(Chor) / クラリネット(Cl) / 指揮者(Cond) / ドラムス(Dr) / ユーフォニアム(Euph) / ファゴット(Fg) / フルート(Fl) / ハープ(Hp) / ホルン(Hr) / メソソプラ(Ms) / オーボエ(Ob) / バイオリン(Org) / バリカッション(Per) / ピアノ(Pf) / ソプラノ(S) / サクソフォーン(Sax) / テノール(T) / トロンボーン(Tb) / テンパニ(Timp) / トランペット(Tp) / チューバ(Tub) / ヴィオラ(Va) / チェロ(Vc) / ヴェイオリン(Vn)

## 23日(土・祝) 14:00開演

BOX

読売日本交響楽団  
第202回土曜マチネーシリーズ

- 指揮 エマニュエル・クリヴィス (Cond) / インガー・ダム＝イェンセン (S) / 清水華造 (Ms) / ドミニク・ヴォルティヒ (T) / 妻屋秀和 (Bs) / 新国立劇場合唱団
- 曲目 ベートーヴェン / 交響曲第9番「合唱付き」  
全席 S: 9,500円 / A: 7,500円 / B: 6,000円 / C: 4,500円
- 読売チケットセンター 0570-00-4390

## 24日(日) 14:00開演

BOX

## 都響スペシャル「第九」

- 指揮 大野和士 (Cond) / 林正子 (S) / 監録彩 (Ms) / 西村信 (T) / 大沼徹 (Br) / 東京都交響楽団 / 二期会合唱団
- 曲目 ベートーヴェン / 交響曲第9番「合唱付き」  
全席 S: 9,000円 / A: 8,000円 / B: 7,000円 / C: 6,000円 / Ex: 4,000円
- 都響ガイド 0570-056-057

## 25日(月) 19:00開演

創部75周年  
中央大学学友会文化連盟音楽研究会吹奏楽部  
第60回記念定期演奏会

- 指揮 林紀人 (Cond/客演) / 中央大学学友会文化連盟音楽研究会吹奏楽部
- 曲目 ショスタコヴィチ / 祝典序曲  
長生淳 / 創部75周年記念「第60回定期演奏会」委嘱作品  
チャイコフスキー / 大序曲「1812年」  
全席 S: 1,000円 / A: 700円 / B: 500円
- 中央大学学友会文化連盟音楽研究会吹奏楽部 090-4436-6463

## 27日(水)・28日(木) 19:00開演

BOX

日本フィル サンデーコンサート・スペシャル  
(第九特別演奏会2017)

- 指揮 小林研一郎 (Cond) / 石丸由佳 (Org) / 録音機 (T) / 日本フィルハーモニー交響楽団 ほか
- 曲目 ベートーヴェン / 交響曲第9番「合唱付き」 ほか
- 全席 S: 9,000円 / A: 7,500円 / B: 7,000円 / C: 6,000円 / Ys: 3,500円 / Gs: 6,000円
- 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911

## 22日(金) 18:30開演

## 中央大学管弦楽団第78回定期演奏会

- 指揮 佐藤寿一 (Cond) / 中央大学管弦楽団
- 曲目 ラフマニノフ / 交響曲第2番  
ホルスト / 組曲「惑星」より「火星」・「木星」  
スッパ / 喜歌劇(経験片)序曲
- 全席 1,000円
- 中央大学管弦楽団チケット担当 090-3226-1788

## 24日(日) 9:40開演

東京都特別支援学校第26回総合文化祭  
「舞台芸術・演劇祭」

- 監演 入場無料 (全席自由)
- 監演 東京都教育庁指導部特別支援教育課  
03-5321-1111 (内線) 53-726

12月	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
13:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
15:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
17:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●



# 10.11.12

OCT NOV DEC

東京芸術劇場ホームページ [www.geigeki.jp](http://www.geigeki.jp)

## Gallery 1 (5F)

9月30日(土)～1日(日) <b>無料</b>	4日(水)～8日(日) <b>無料</b>	10日(火)～15日(日) <b>無料</b>	18日(水)～21日(土) <b>無料</b>	22日(日)～25日(水) <b>無料</b>	27日(金)～29日(日) <b>無料</b>
公益社団法人 松風花道会いけばな展	第15回 館銘士つくる シルバークラサリィーコンテスト	謝天成マークエステル 絵画コラボ展	第20回記念 公夢インテリアの書展	楽書会書展 第16回東京展	Gallery 1-2 同時開催 第31回紅荷書展・ 第34回書藝選抜展 合同開催
企画 公益社団法人松風花道会 03-5940-2918	企画 ニュークレ(倶楽部事務局 松下 042-366-8771	企画 メルスモン製薬株式会社 03-5960-4821	企画 インテリアの書展事務局 049-284-4311	企画 加藤 080-5672-1168	企画 東京書道教育会 03-5770-6811
2日(水)～4日(土) <b>無料</b>	5日(日)～9日(水) <b>無料</b>	11日(土)～16日(水) <b>無料</b>	17日(金)～21日(火) <b>無料</b>	23日(木)～26日(日) <b>無料</b>	29日(水)～12月3日(日) <b>無料</b>
第28回日中友好 自詠詩書交流展東京展	十人十色百真百同 栄美子戸田 ロープ&ニューゼファースキルト展	第9回国際交流展	Gallery 1-2 同時開催 としま区民芸術祭 豊島区総合美術展	第35回日本革工芸展	Gallery 1-2 同時開催 第30回 東京都高等学校 文化連盟書道展
企画 日中友好自詠詩書交流会 事務局長 中村 03-3837-4445	企画 ニューゼファース事務局 三沢 042-491-0797	企画 麻生 03-3262-7002	企画 公益財団法人しほ未来文化財団 おひな文化アソシエーション 03-3590-7118	企画 糸井 080-3272-7480	企画 都立江北高等学校定時制課程 矢口 03-3880-3413
7日(水)～10日(日) <b>無料</b>	14日(水)～17日(日) <b>無料</b>				
The Lucie Awards 2017	第36回肢体不自由児・者の 美術展 / デジタル写真展				
企画 菱田 090-2283-6278	企画 吉原 03-5995-4511				

## Gallery 2 (5F)

9月30日(土)～1日(日) <b>無料</b>	4日(水)～8日(日) <b>無料</b>	13日(金)～15日(日) <b>無料</b>	17日(火)～21日(土) <b>無料</b>	22日(日)～25日(水) <b>無料</b>	27日(金)～29日(日) <b>無料</b>
映月松風流創流 80周年記念いけばな展	第5回心和書道会小品展	第7回 和様の書展	現代水墨画 今岡紫雲英 グループ盛展	第8回ART CONFUSE展	Gallery 1-2 同時開催 第31回紅荷書展・ 第34回書藝選抜展 合同開催
企画 佐藤 03-3428-5163	企画 庭野 090-3505-2082	企画 うどよし 080-8315-8980	企画 今岡 080-2069-2090	企画 百瀬 090-2218-7403	企画 東京書道教育会 03-5770-6811
3日(金)～5日(日) <b>一部有料</b>	7日(火)～12日(日) <b>無料</b>	19日(日)～21日(火) <b>無料</b>	23日(木)～26日(日) <b>無料</b>	29日(水)～12月3日(日) <b>無料</b>	
スターリマン 30周年記念展覧会	CLUB LIGHT PARTY 写真展「流れ」	としま区民芸術祭豊島区総合美術展	第35回日本革工芸展	Gallery 1-2 同時開催 第30回 東京都高等学校 文化連盟書道展	
企画 スターリマン30周年記念プロジェクト 事務局 はせがわ 090-3910-8895	企画 弾塚 03-3930-8404	企画 公益財団法人しほ未来文化財団みらい 文化課プランセクション 03-3590-7118	企画 糸井 080-3272-7480	企画 都立江北高等学校定時制課程 矢口 03-3880-3413	
9日(土)・10日(日) <b>一部有料</b>	13日(水)～18日(日) <b>無料</b>	23日(土)～24日(日) <b>無料</b>			
第五回へっ甲デザインコンテスト & へっ甲加工体験教室	心に響く秀作展2017	巣鴨学園美術書道作品展			
企画 堀谷 090-5126-3079	企画 藝術出版社 03-3464-4451	企画 巣鴨学園 03-3918-5311			

## Atelier East (B1F)

9月28日(木)～1日(日) <b>無料</b>	4日(水)～15日(日) <b>一部有料</b>	17日(火)～21日(土) <b>無料</b>	22日(日)～25日(水) <b>無料</b>	26日(水)～29日(日) <b>無料</b>	30日(月)～11月4日(土) <b>無料</b>
第二十八回泰永書展 ハンガリー国際交流展	Atelier East-West 同時開催 F/Tステーション	第14回 アートするの会作品展	傘寿記念 天辻 明 個展	第38回 日書振書道展 IN [東京芸術劇場アトリエイースト] PART2	第2回津田写真塾 写真展
企画 也太吉(やたいき)内 マツタ 03-3332-3701	企画 フェスティバル・トーキョー 実行委員会事務局 03-5961-5202 tolaiwase@festival-tokyo.jp	企画 鈴木 048-478-7735	企画 天辻 042-421-2951	企画 日本書写書道振興会(文書館内) 03-3918-5351	企画 内村 090-5536-4205
5日(日)～8日(水) <b>無料</b>	9日(水)～12日(日) <b>無料</b>	15日(水)～21日(火) <b>無料</b>	28日(水)～12月3日(日) <b>無料</b>		
マレーシアの人形制 ポテヒー多民族国家の文化実践を知る オンパレード! パート・スタジオお茶会	第21回城北支部写真展 「ふくろう」	ボタニカルアート 花愛でる2人展	第2回彩心(さいこ)展		
企画 藝文文化 080-7747-1734	企画 清水 048-463-3367	企画 山本 03-5998-7446	企画 原 090-3688-2612		
4日(月)～10日(日) <b>無料</b>	12日(火)～17日(日) <b>無料</b>	23日(土)～25日(月) <b>無料</b>			
ギャラリー大作戦 10 -五里霧中-	第25回銅版画展	多摩美術大学 演劇舞踊デザイン学科 第一期生展			
企画 小関 090-2167-8152	企画 志村 03-3939-2417	企画 多摩美術大学演劇舞踊デザイン学科 研究室 03-3702-1186			

## Atelier West (B1F)

9月29日(金)～1日(日) <b>無料</b>	4日(水)～15日(日) <b>一部有料</b>	18日(水)～21日(土) <b>無料</b>	22日(日)～25日(水) <b>無料</b>	27日(金)～29日(日) <b>無料</b>	31日(火)～11月4日(土) <b>無料</b>
第4回 酒井康成・子達一門会 志形印社展	Atelier East-West 同時開催 F/Tステーション	第25回希風会書作展	峯哲夫「爪掻き掻れ織帯」展と 大野信幸「伊勢形小紋」展	第19回 愚山会書展	キャンノンフォトクラブ・ エアライナー写真展 「飛行機のある風景」
企画 周 080-6670-0567	企画 フェスティバル・トーキョー 実行委員会事務局 03-5961-5202 tolaiwase@festival-tokyo.jp	企画 庭野 048-479-4440/ 090-3505-2082	企画 大野 090-3353-9858	企画 東京書道教育会 03-5770-6811	企画 前田 090-2626-3914
5日(日)～8日(水) <b>無料</b>	9日(水)～12日(日) <b>無料</b>	14日(火)～21日(火) <b>無料</b>	29日(水)～12月1日(金) <b>無料</b>		
第8回オーリーブの会 透明水彩画展	第24回創作者集団 アートビックス展	小磯展からの・4人展	キルトに感謝ー 一辻 淑子作品展ー		
企画 野島 03-6751-7828	企画 鈴木 080-6656-1751	企画 米谷 047-391-0136/ 090-8566-7138	企画 辻 03-3967-8046		
6日(水)～10日(日) <b>無料</b>	14日(水)～17日(日) <b>有料</b>				
多々良征四郎・弘子 二人展	紛争地域から生まれた演劇シリーズ9 日本と世界の出会いをめぐって				
企画 多々良 03-3923-5591	企画 有料 事前申込 国際演劇協会日本センター 03-3478-2189				

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00～19:00)

## 集まれ! 池袋みんなの大道芸

9月～11月の週末 劇場前広場など

無 料

詳細はHPへ



McFois

チャレンジ広場の様子

## ストリートアーティスト達が彩る芸術の秋

庄巻のアクロバットパフォーマンス、痛快なコメディ……滅多に見られない海外からのスペシャルゲストも出演! ゴールデンウィークに賑わいを見せた「集まれ! 池袋みんなの大道芸」が、引き続き9月～11月の週末に開催されます。第一線で活躍する選りすぐりのストリートパフォーマーたちの魅力をぜひ味わいに overshiki ください。ボールやディアボロなど、ジャグリングの技にチャレンジできる「チャレンジ広場」も開催します。

【お問合せ】東京芸術劇場 事業調整係 03-5391-2116

## 「池袋学」都市の体温 ー池袋の想像力ー

11月16日(木) 19:00開講 シンフォニースペース(5階)

詳細はHPへ



森山大道

©RIP/RETNA

## 世界的写真家ー森山大道ーが語る都市、そして池袋の現在

「池袋学」は、歴史や文化などさまざまな視点から池袋を考えるため、東京芸術劇場と立教大学の連携により2014年よりスタートした公開講座です。池袋とその周辺地域の魅力を様々な角度から検証する試みとして、これまでにさまざまな方にお話をいただきました。今年はその総括として、現在、池袋を拠点に活動している世界的写真家、森山大道を講師に迎えます。

路上を舞台に街を捉え続けてきた写真家の視点から、何が見てくるのか? 現在の池袋という街や、自らの写真のことなどについて、作家独自の視点で縦横無尽に語っていただきます。聞き手は明治大学教授、写真評論家の倉石信乃。

講師: 森山大道 (写真家) 聞き手: 倉石信乃 (明治大学教授、写真評論家) 料金: 1,000円 (定員制) 【お問合せ】東京芸術劇場 事業調整係 03-5391-2116

## 人材育成・教育普及事業

### ストリートアーティスト・アカデミー2017 海外講師特別ワークショップ

10月24日(火)・25日(水) リハーサルルームL (B2階)

ストリートでのパフォーマンスをおこなうためのワークショップ講座、ストリートアーティスト・アカデミー。10月に開催する、海外講師による特別ワークショップの受講者を募集します。また、来年1月中旬より冬期ワークショップを開催予定です。



ピーター ポスト(オランダ)

ベルチール マズイー(ベルギー)

講師: 24日(火) Pieter Post & 橋本隆雄 / 25日(水) Bernard Massuir  
開催時間: 13時～16時 (途中休憩あり) ※日本語訳付 申込締切: 10月5日(木)  
料金: 24日(火) 1,000円 / 25日(水) 2,000円 (定員制・事前申込)  
【お問合せ】東京芸術劇場 事業調整係 03-5391-2116 詳細はHPへ

### 東京芸術劇場バックステージツアーvol.9 「劇場のお仕事 プレイハウス編」

12月26日(火) プレイハウス

普段は見ることのできない、東京芸術劇場の舞台裏をのぞくことができる“バックステージツアー”を開催! 劇場で働くスタッフの案内で、照明や音響の機材に触れてみたり、舞台機構や楽屋を見学したり、子どもからおとなまでお楽しみいただけます。



2017年3月バックステージツアーより

詳細は11月中旬までにHPなどで発表予定  
【お問合せ】東京芸術劇場 教育普及担当 03-5391-2116

野  
田  
秀  
樹

YOSHIE NAKANO × HIDEKI NODA

中  
納  
良  
恵自分が受け皿になったほうが  
自由で楽しいこと、あるんですね。

ロック、ジャズ、ブルース、歌謡曲など多彩なルーツを感じさせながら、この人が歌うと唯一無二になる——。

強力なオリジナリティと抜群のパフォーマンスで人気を誇るEGO-WRAPPIN'のヴォーカリスト、中納良恵。

以前から、その声と音楽性の大ファンだった野田秀樹たつての希望で対談が実現。

中納が初めて参加する、野田が総監修を務める9月の《東京キャラバン in 京都・二条城》の直前にこの対談は行われた。

自分の気に入ったものだけでは  
良い作品にならない

**野田** 良恵さんとゆっくり話すのは、実は今日が初めてなんですよ。芝居を観に来てもらってはいましたけど、30分以上話したことはない。

**中納** 楽屋でご挨拶して雑談程度でした。

**野田** 最初にEGO-WRAPPIN'の曲を知った時のことはよく覚えているんです。1999年につくった『パンドラの鐘』という芝居の稽古中に、スタッフが「絶対に野田さんが好きな曲だよ」と『色彩のブルース』を聞かせてくれて「本当だね、ものすごくいいね」と。それから僕はずっとファンでしたけど、会えるようになったきっかけは何だったのかな？

**中納** 奥様は古い知り合いだったんです。昔、イベントで何度かお会いしたことがあって。後々、野田さんと結婚されたと聞いて「そうなの？ すごいな」と言っていたんです。

**野田** 僕とはまだ、ここ数年のお付き合いですけど。

**中納** 舞台は以前からずっと観たいと思っていたんですけど、『逆鱗』（2015年）でようやくタイミングが合って拝見できました。もういろいろ圧倒されて、去年の『足跡姫』も見せていただいて。

**野田** 確か『逆鱗』はスカバラさん（東京スカパラダイスオーケストラ）と同じ日でしたよね。あの日の客席は異様にミュージシャン率が高かった（笑）。スカバラさんを《東京キャラバン》にお誘いしたのはそのあたりでしたけど、良恵さんにも同じ頃に言ったのかな、「こういう話があるんですけど、興味ありますか？」って。

**中納** 即答で「あります、参加したいです」と答えました。

**野田** 僕の勝手なイメージですけど、ミュージシャンはやっぱり、朝に弱いんですか？

**中納** 他の方はわかりませんが、私はすごく弱い。夜の間、寝たくないですね。ずっと起きていたい。でも、人間は朝の光を浴びるのが一番健康に良いと聞いて、ここ2年くらい、ようやく調整しているところです。

**野田** 2年でそんなに変われますか（笑）。

**中納** 少しずつですけど（笑）。年齢的なことを考えると、それくらいはしょうかと。

**野田** 夜の間、何をして過ごしているんですか？

**中納** 何ということではなくて、ただ音楽を聞いたりとか、あとはネットサーフィンですかね。曲作りの時期なら、歌詞を考えたりしています。

**野田** これもミュージシャンの方に聞きたかったんですけど、曲を作っている時、逃げたいかと思いますが？

**中納** そういう時もありますけど、まあ、とりあえずやってみるという感じですね。ただ、歌詞とメロディがどうしても一致しなくて煮詰まったりすると「この曲は次にチャレンジだ」と思って放置したり。

**野田** そういう曲は永久に世に出ない？

**中納** いや、正直、（完全に納得がいかななくても）世に出てしまったものもありますね。

**野田** わかります（笑）。僕も芝居を書いて「この部分で嘘をついてしまったな」と思ったまま発表したこと、ありますから。それがどの作品のどこかは、墓場まで持って行こうと思っていますけど。

**中納** 私も絶対に言えないですけど。

**野田** まさか『色彩のブルース』じゃないですよ？

**中納** 違います（笑）。

**野田** でも世に出すと、意外にもそういう作品を褒めてくれる人がいるんですよ（笑）。

**中納** いますねえ。でもやっぱり自分としては、そういう曲はライブで演奏したくないんです。それを知らない相手（EGO-WRAPPIN'のもうひとりのメンバー、森雅樹）に「今度のライブであの曲やろう」と言われて「いや、ちょっと止めておこう」と言ったりして。ただ、つくってから何年か経って、たまたまライブでやったらすごく好きになった、ということもあります。不思議ですけど。

**野田** 自分が気に入ったもの、納得のいったことだけを並べて、それが本当に良い作品になるかという、実は違うんですよ。自分の作品の個性や長所は、人から指摘されて気付くことが多いじゃないですか。「ああ、そういうところが評価されるのか」と。僕の作品は昔から、言葉遊びが特徴と言われているんですけど、自分にしてみたら駄洒落を書いていただけだし（笑）。それと、若い頃は集中して長ぜりふを言っているときと自然と目が寄ったんですが、自覚はまったくなくて、そう指摘されたことで逆に、意識して視線を寄せることで集中できるようになったりしました。言ってみれば、他人が喜んで褒めたりしてくれることで、自分の才能を教わる。

**中納** それ、おもしろいですね。

**野田** 良恵さんもそういうこと、ないですか？ 音楽や美術は、演劇よりもそこがはっきり形になりそうだから、自分に才能があるかどうか早めに自覚できるのかと思うんですけど。歌い始めたのはいつ？

**中納** 私はそんなに早くないですよ。22歳の時です。ピアノは母が教えていたので、子供の頃から習っていましたけど。

**野田** 自分はすごいなって思っていました？

**中納** いや、全然。ピアノは駄目なんですよ。ただ、小さい時から歌が好きで好きで、絶対に歌手になるという気持ちはありました。

**野田** それはきっと気付いてましたね、早いうちから自分の能力に。

**中納** そういう意味では、若い時のほうが変な自信みたいなものはありましたね。歌手になりたいと言うより「絶対にになれる」みたいな。でもやればやるほど、考えることが増えていきました。「本当に自分には才能があるのかな？」とか。昔はそんなことはまったく考えなかった気がします。

**野田** そういうことを考えるようになったら、ちょっと違ってきますよね。少





# YOSHIE NAKANO

じゃないですか。テレビそのものが沈黙しちゃういけない媒体だから。でも良恵さんはわりと……。

**中納** ああ、そうですね、そんなに話さない。テレビもパツと行って、パツと歌うだけならいいんですけど。

**野田** ぜひそのままでいてください(笑)。

**中納** テレビと言えば、私、まだそんなに舞台を観たことがないんですけど、ドラマではすごくいい女優さんだと思っていたのに、舞台では……

**野田** ああ、駄目な人がいる(笑)。

**中納** あれは何なんですか？

**野田** まず、声の力があると思うんです。テレビはどんなに小さな声だってマイクで拾いますから、そっちに慣れてしまうと、声そのものの力が鍛えられない。しかも最近の映像の流れとして、むしろ小さい声でボソボソッと話すほうがナチュラルで、演技が上手いとされている。ナチュラルであることと演技力はまた違うんですけどね。

**中納** それはどちらがいいとかあるんですか？ そもそも演劇と映像では基礎が違うとか？

**野田** 本当に上手い人は、どちらもできます。どちらをやっても素晴らしい。大竹しのぶさんや橋爪功さん、樹木希林さんもそうですね、映像の時は映像の声の使い方ができるし、舞台になると全く違うテンションでできる。テンションと言うのは、高いとか低いということではなくて、その役、その場所に必要なエネルギーが出せる。

**中納** 何と言えいいのかよくわからないんですけど、こう、エネルギーというかオーラというかが、全部から出ている感じがするんです、舞台の方って。背中とか、頭のてっぺんとか、360度から。

**野田** 最近のテレビは特に、ここ(首)から上が重視されがちかもしれませんね。舞台はむしろここ(腰)から下の世界だから。しっかり立てていない人は、せりふを聞いても説得力がないんですよ。だって、腰が引けてヘコヘコ歩くような人のせりふは聞きたくないでしょ(笑)。結構いるんですけどね、そういう俳優。

**中納** でも、舞台上で笑える人は、大抵、テレビでも映える気がします。『足跡姫』の宮沢りえさん、すごかったです。私、テレビでしか見たことなかったの、オーラも圧倒的で……。

**野田** そう、りえちゃんも映像と舞台のどちらもやれる人ですね。いや、彼女には特別な力があります。常に自分の技術以上のことに向かって行く。あそこまでの俳優は希有です。

**中納** 『逆鱗』の松たか子さんにも同じことを感じました。すごい方だなあと。

**野田** たかちゃんにもまた特別な魅力があります。あの人はとりわけ声が良い。柔らかいし、力があるし。あと育ちがいいだね。人の前に出ようとか、一切しない。僕をはじめ、普通、俳優にはそういう下卑た欲があるんです(笑)。でも観ている人は、彼女に悪き付けられる。

**中納** 確かにそうですね。

**野田** そうそう、スカパラさんが《東京キャラバン》に参加してくれたのも、もともとは彼女が紹介してくれて『逆鱗』を観に来てくれたことがきっかけなんです。旦那さん(ギタリストでプロデューサーの佐橋佳幸)が知り合いで。彼女は去年やった《東京キャラバン》のプロログにも出てくれたし、今年は良恵さんとコラボしてくれることになりそうなので、僕は個人的に、異常なまでに興奮しているんです。

**中納** 野田さんに声をかけていただいて、私もうれしかったです。以前の映像を見せていただいたら、いろんな伝統芸能の方たちが交わってという

# HIDEKI NODA

か、さまざまなジャンルが次々と繰り広げられていくのがおもしろくて、自分もぜひ立ってみたいと思いました。今までそんなことはしたことがないので、ちょっと挑戦させてもらいたいなど。

**野田** 生で、他のジャンルのものすごい人を見ると、刺激になりますよ。この間も、芸妓さん、舞妓さんの踊りや祇園祭嵐山保存会の演奏に、「Atoa.」という仙台の和太鼓グループが入ったら、京都の人たちの気合いがその場でグワッと上がったのがはっきりわかりました。

**中納** 共鳴するんでしょうか。

**野田** そういうことなんです。それが《東京キャラバン》ならでは、ただ競っているんじゃない、お互いの良さを渡し合ってる感じがしました。それは毎回、どの組み合わせでもありますね。

**中納** 私、あんまりインプロヴィゼーションとかしたことはないんですけど、ミュージシャンの友友良英さんが、自分から発信するんじゃないくて、相手が(音などを)出しやすいように受け皿をつくることなんだとお話しされていたの聞いて、感銘を受けたというか、気付かされたんですね。それまでは、インプロとかコラボって張り合うものなのかなと思っていたんですけど、そうじゃなくて、相手の受け皿になるんだと考えたら、すごくやりやすくなったことがあったんですよ。受け皿というのはきっと「押す」より「引く」というか、自分を聞いていくことなんだろうなと。だから今度の《東京キャラバン》も、自分が他のジャンルの方たちと交わった時に、開いていけたらいいなと、今すごく思っているんです。

**野田** 準備としては完璧ですね(笑)。

**中納** 例えば音楽のフェスでは、言ってみれば出演者全部が対バンというか、プロモーションの場やなと思っているんです。私たちのことを全然知らない人もお客さんの中には当然いるじゃないですか。そういう人に自分たちの音楽を知ってもらう絶交のチャンスだから「今度のEGO-WRAPPIN'のライブに来ーい!」と念じながらやってます(笑)。

**野田** あはは、それ、伝わりそうですね。

**中納** 上手く伝わらない時もありますけどね。そういう日はライブが終わったあと、隅っこで三角座りしています(笑)。

**野田** 僕もありますよ。客席のある場所のお客さんを観て、その反応に感わされることが。

**中納** 「途中でいなくなつた!」とか。

**野田** それで1日いやな気持ちで過ごして。

**中納** そういう時、野田さんはどうするんですか？

**野田** 時間が経つのを待つだけです。

**中納** ひど寝られれば復活しますか？

**野田** いや、もう少しかかります。翌日の舞台をまたやって、「いや、やっぱりいいよ、この舞台は」と自分で納得し直すのが定番です(笑)。でも、もともと気にしていたことが勘違いの場合もありますよね。途中で帰ったお客さんは、実は何か事情があったとか。だからあんまり惑わされちゃいけない。

**中納** 《東京キャラバン》はお客さんの層がイメージできないんですけど、でも普段とはまったく違う方たちに出会えそうで、それも楽しみです。

**野田** 「真夏の夜のジャズ」(1958年のニューボート・ジャズ・フェスティバル)を収録したドキュメンタリー映画)ってあるじゃないですか。

**中納** あ、大好きです!

**野田** あの映像は最高ですね。

**中納** 最高です!

**野田** 僕ね、あれをビデオでも買ったし、今はなきレーザーディスクも買った



たし、DVDでも買って、つまりハードが変わる度に毎回購入しているくらい好きなんですけど、あの中に出てくる歌手のアニタ・オディ、実はあれをイメージしているんです。《東京キャラバン》の良恵さん。

**中納** ええー!

**野田** それをこう、何か邦楽器との組み合わせで出来たりしないかなと。

**中納** アニタ・オディは素晴らしいです、けど、それはちょっと、ハードルが高い、です……。

**野田** 具体的なアイデアはこれからというか、実際にやってもらわないとわからないんですけど、何となく、上手くいきそうな気がしているんですよ。それは自分でも、かなり楽しみにしていることなんです。

取材・文：徳永京子 写真：渡部孝弘

## 今回のアイタイヒト

### 中納 良恵 YOSHIE NAKAO

EGO-WRAPPIN'ヴォーカリスト。1996年 中納良恵(v.o. 作詞作曲)と森雅樹(G. 作曲)によってEGO-WRAPPIN'結成。「色彩のブルース」や「くちばしにチェリー」は、多様なジャンルを消化し、エゴ独自の世界観を築きあげた名曲として異例のロングヒットとなる。2016年には結成20周年を迎え日本武道館でワンマンライブを行い、その模様を収録したLive Blu-ray&DVD「ROUTE 20 HIT THE BLUE SKY ~live at 日本武道館~」を2017年3月15日にリリースした。EGO-WRAPPIN'の活動と並行して2007年には1st Albumとなる「プレイス」、2015年には2nd Album「ルミ」をリリースし、ツアーも行う。またYui Ohno & Lupicinic Fivek 組から「ルミ」三世のテーマ、の歌唱で、東京スカパラダイスオーケストラ、セルジオ・メンデスなど国内外様々なアーティストの作品にヴォーカリストとして参加している。EGO-WRAPPIN'オフィシャルサイト: [www.egowrappin.com/](http://www.egowrappin.com/) 中納良恵オフィシャルサイト: [www.nakanaryoshie.com/](http://www.nakanaryoshie.com/)

### 野田 秀樹 HIDEKI NODA

劇作家・演出家・役者、東京芸術劇場芸術監督、多摩美術大学教授。東京キャラバン総監督。92年に「劇団 夢の遊戯社」を解散後、ロンドンへ留学。帰国後の93年に演劇企画制作会社「NODA・MAP」を設立。以来「キル」・「赤鬼」・「ペンドラの瞳」・「THE BEET」・「サ・キャラクター」・「エッグ」・「MIWA」・「逆鱗」・「足跡姫-時代錯誤を軸盤-」など、様々な話題作を発表。モーツァルト歌劇「フィガロの結婚-底面が見た-」等、オペラの演出、海外での共同制作や、2017年8月には、9年ぶりとなる八月節歌謡祭「野田版 桜の森の満開の下」で歌舞伎の脚本、演出を手がけ、大きな反響を得る。演劇界の枠を超え国内外で精力的な創作活動を行っている。2015年よりブラジル、東北、東京など国内外の多種多様なアーティストとの文化活動による文化ツアー「東京キャラバン」を実施。2017年9月、世界遺産・二条城で「東京キャラバン」京都・二条城を開設。松たか子、中納良恵ら顔縁な若手俳優を劇出し、幻想的かつテーマ性を発表。2017年11月には、十八代目中村勘三郎とのタッグで話題を呼んだ、伝説の作品「表に出ろいっ!」英語版の上演が決定している。

作・演出:野田秀樹

特集はP1へ

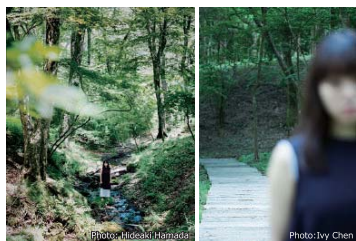
「表に出ろいっ!」 English version

「One Green Bottle」英語上演・イヤホンガイド(日本語吹き替え)付

※吹き替えキャストに大竹しのぶ、阿部サダヲが決定!

東京キャラバン2017 <http://tokyocaravan.jp/>

野田秀樹が総監修する“旅する文化ムーブメント”



「わたしが悲しくないのはあなたが遠いから」



「Toky Toki Saru」



「アドベンチャーBINGO!!」

## 今年も開催、フェスティバル/トーキョー17。テーマは「新しい人 広い場所へ」

### 見どころは柴幸男の新作

『わたしが悲しくないのはあなたが遠いから』。

隣り合った2劇場シアターイースト／ウエストで、異なる視点から同時に上演。

今年で第10回をむかえるフェスティバル/トーキョー（以下F/T）は、東京で開催される国際的な舞台芸術フェスティバルとして、舞台芸術の魅力を多角的に提示してきた。今回は、「新しい人 広い場所へ」をテーマに国内外から集結する同時代の優れた作品を主催プログラムとして14演目実施。さらに、各作品に関連したトーク、展示などを展開している。

F/Tに初登場となる柴幸男は「距離」をテーマにした新作『わたしが悲しくないのはあなたが遠いから』を披露する。本作はひとつの作品を異なる視点から同時に上演する意欲的な取り組みだ。どれだけ通信や交通手段が発展しようと、遠く離れた場所で起こる事件や災害に関心をもち続けることが難しく、一方で近づけば近づくほどに分かりあうことは困難になる。様々な出来事や人と人との間にある「距離」を隣り合った2劇場シアターイースト／ウエストを使い、同時刻にバージョンの異なる作品で表現。東日本大震災をきっかけに生まれた「遠く離れていたとしても、他者と遠いまま出会う方法はないのか」という問いを考える。俳優たちは同じフロアで繋がった2劇場を上演中に行き来し、観客は片側の客席で様々な「距離」を想像しながら観劇することとなる。2019年開館予定の台北パフォーミングアーツセンターとの共同製作である本作には、台湾の音楽家・柯智豪（Blair KO）、台北のファッションブランド「TRAN 泉」が、それぞれ音楽・衣装に参加し、日台のクリエイターの本格的なコラボレーションが実現する。

F/Tのオープニングを飾る野外公演は、タイのダンサー・振付家であるピチュ・クランチェン（Pichu Klanchan）の新作『Toky Toki Saru』。国際色豊かな約40名の参加者が南池袋公園の特設野外ステージなどで、ポップな衣装をまといダンスを披露、池袋の街を彩る。東京に滞在し、本作を創作するクランチェンは、東京の機敏さ、エネルギーの象徴を「サル」とした。タイトルの「Toky Toki Saru」は、「前に進み続ける」、「素早く・賢く・集団」で生活する東京の人々の時間の意が込められている。ポップな衣装とDJによる軽快なサウンドなど、その場にいる誰もが気軽に楽しめる演出となっている。

また、今回で2回目となる「まちなかパフォーマンスシリーズ」では、今年も多彩な場所で、演劇、パフォーマンスを展開する。『アドベンチャーBINGO!!』で

は、作・演出・出演の福田毅のリードと観客の選択によってゲームが進行され、福田の創作や民話、童話、都市伝説など無数にある戯曲パリエーションから、その場その時限りの物語が生まれる。ピングになった観客には福田特製の景品がプレゼントされるのも楽しみの一つだ。

池袋西口公園では、写真家である森栄喜の同性婚とそこから生まれた家族をテーマにした新作『Family Regained: The Picnic』の上映、快快によるパフォーマンス『GORILLA ～人間とは何か～』も行われる。舞台芸術の枠にとらわれず、新たな挑戦を続けるF/Tに、今年もぜひ注目してほしい。

演劇×ダンス×美術×音楽…に出会う、  
国際舞台芸術祭 フェスティバル/トーキョー17  
9月30日（土）～11月12日（日）  
東京芸術劇場、あうるすぽっと ほか



■9月30日（土）・10月1日（日）『Toky Toki Saru』  
コンセプト・演出：ピチュ・クランチェン 南池袋公園 ほか

■10月7日（土）～15日（日）『わたしが悲しくないのはあなたが遠いから』  
作・演出：柴幸男 東京芸術劇場シアターイースト／シアターウエスト

#### まちなかパフォーマンスシリーズ

■11月3日（金・祝）～11月12日（日）  
『Family Regained: The Picnic』  
構成・演出・出演：森栄喜  
トーク：あうるすぽっと 会議室B 11月3日（金・祝）  
映像上映：池袋西口公園 11月4日（土）～11月12日（日）※11月8日（水）休映  
■11月12日（日）快快『GORILLA ～人間とは何か～』  
演出：北川陽子 池袋西口公園  
■10月14日（土）～11月11日（土）『アドベンチャーBINGO!!』  
作・演出・出演：福田毅 東京芸術劇場アトリウエスト、あうるすぽっと ホワイエ

#### F/Tステーション

■10月4日（水）～10月15日（日）  
東京芸術劇場アトリイースト／ウエスト、ロワー広場  
トーク・上映会・展示など、関連企画を実施予定  
ほか多数ラインナップ

#### チケット取扱い

F/Tチケットセンター 03-5961-5209（12:00～19:00 定休日あり）  
東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296（10:00～19:00 休館日を除く）ほか

総合問合わせ フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局 Tel.03-5961-5202  
http://www.festival-tokyo.jp/

2017  
9/22 FRI  
12/4 MON

2017  
東京  
芸術祭  
Festival  
Tokyo  
2017

すち世界  
るカク  
クを

tokyo-festival.jp

ARTS COUNCIL TOKYO  
東京芸術劇場  
TOSHIMA  
公団時代人  
としま未来文化財団  
Festival / Tokyo  
APAF

主催：東京芸術祭組織委員会「アーツカウンシル東京・東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）、東京都、公益財団法人としま未来文化財団、フェスティバル/トーキョー実行委員会、アジア舞台芸術祭実行委員会」 特別協賛：西武池袋本店、東武百貨店、池袋駅  
お問い合わせ：東京芸術祭組織委員会事務局 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 国立能楽堂内 公益社団法人 国際演劇協会日本センター受付 TEL：03-6388-0119 FAX：03-3478-7218 MAIL：info@tokyo-festival.jp

## 池袋駅直結のEchikaとEsolaのおすすめカフェでゆったりブレイク！

Echika  
エチカ 池袋

STARBUCKS  
スターバックス  
スターバックスコーヒー  
TEL.03-5960-0600  
平日7:00～22:30 / 土日祝8:00～22:30

FRESHNESS BURGER  
フレッシュネスバーガー  
TEL.03-5957-5131  
平日7:00～22:00 / 土日祝8:00～22:00

Soup Stock Tokyo  
スープストックトーキョー  
TEL.03-5952-5707  
7:30～23:00（L.O.22:30）

Patio de METRO  
パティオ ドゥ メトロ  
TEL.03-6907-3150  
8:00～23:30（L.O.22:00）

Echika池袋  
東京都豊島区西池袋3-28-14（東京メトロ副都心線池袋駅構内）  
営業時間 7:30～23:00 ※店舗により異なります。  
https://www.echika-echikafit.com/ikebukuro/

東京芸術劇場より、  
池袋西口地下通路  
28からすぐ！

Esola  
エソラ 池袋

本と珈琲 泉書茶房  
2017年6月30日にオープンした新しいスタイルのカフェ。「Coffee Meets Books」をコンセプトに、思いがけない本との出会いやスペシャルティ豆をブレンドした香り高い珈琲をゆっくりと楽しんでいただくための空間をご提供します。  
116席（テラス席12席）  
TEL.03-5971-1020  
10:30～22:00（L.O.21:30）

GORILLA COFFEE  
72席  
TEL.03-5957-0893  
8:30～22:00

Esola池袋  
東京都豊島区西池袋1-12-1（東京メトロ有馬町線池袋駅西口）  
営業時間 ショップ10:30～21:30 / レストラン11:00～23:00  
※店舗により異なります。  
http://www.esola-ikebukuro.com/

東京芸術劇場より、  
西口公園から池袋駅  
3番口に向かって  
正面！

Metro Properties

## INFORMATION

鑑賞サポート 目や耳の不自由な方を対象に、舞台・公演説明会、字幕機提供サービス（対象日限定・無料・要事前申込）等を実施しています。詳細は事業ごとに異なります。

10～12月  
対象公演 ナイトタイム・パイプオルガンコンサートVol.20 『リチャード三世』  
ランチタイム・パイプオルガンコンサート Vol.123 『表に出るいっ!』English version "One Green Bottle"

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296